

			E=エッセイ/EG=学生によるエッセイ R=卒論紹介 G=学生研究奨励費成果報告/G'=学生研関連 K=連続講演会/K'=その他の講演会 B=部会主催講演会 H=学会活動報告 A=学術交流会 S=学界紹介 I=一面下段の写真と解説 Q=その他					
年度	号	発行日	区分	内容・タイトル	担当者(講演者・教員)所属/肩書	学生所属学科	担当部会/主催者	
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	言葉について—ハンナ・アーレントの言論概念と「物語」—		哲学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	井上ひさし初期戯曲研究		日本文学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	A Study of Politeness in English/Politeness in English Textbooks		英語文学文化		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	幕末長州藩の内部構造 安政改革における「俗論派」の再検討を中心に		史学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	絵画を用いた発信 丸木夫妻と「原爆の図」		国際関係		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	大田区における中小企業—「下町ボスレー」にみる産業集積の発生と継続—		経済学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	介護家族の社会学—認知症介護における介護者支援—		社会学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	音漏れが感情および課題遂行に及ぼす影響について		心理学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	私らしさの文化的起源 「Who am I?」テストからみる日印比較		コミュニケーション学科		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	第二言語学習者の発話におけるポーズとフィラー		言語科学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	ゼミ紹介 大阿久ゼミ		数学		
2014年度	2号	189 2014/5/14	R	ゼミ紹介 内藤ゼミ		情報理学		
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	旧約聖書から3.11を考える—応報主義を超えて—	小友聡—東京神学大学教授(文責 棚村恵子)	哲学	哲学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	ファンタジーの創造	舟崎克彦—作家・白百合女子大学教授(文責 光延真哉)	日本文学	日本文学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	Women in 18th-Century England:Style,Slavery,and Shopping	ジョスリン・ハリス—オタゴ大学名誉教授(文責 原英一)	英語文学文化	英語文学文化	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	"White Rain:9/11and Contemporary American Fiction"	Ira Nadel— Professor of the University of British Columbia(文責 Dorsey Kleitz)	国際関係	国際関係	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	北朝鮮社会の実像—人類学者による脱北者への聞き取り調査	伊藤亜人—東京大学名誉教授(文責 轟莉莉)	国際関係	国際関係	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	福音主義的ビュリタン:17世紀イングランドとニューイングランドにおける神学と実践	David Hall—ハーヴァード大学神学部教授(文責 小樽山ルイ)	国際関係	国際関係	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	記者が見た日本の安全保障	斎藤光政—東奥日報編集委員(文責 黒川修司)	国際関係	国際関係	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	結び目の不思議な世界の数学の旅	河内明夫—大阪市立大学名誉教授(文責 新國亮)	数学	数学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	Internet of Things—全てのものがインターネットにつながる世界—	加藤由花—産業技術大学院大学教授	自然科学・情報処理	自然科学・情報処理	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	心をつかむ商品開発とは—開発現場における女性技術者の役割—	平岡利枝—三菱電機株住環境研究開発センター・部長	自然科学・情報処理	自然科学・情報処理	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	NPOの活動とミュージアム	山本育夫—NPO法人つなぐ理事長(文責 高橋修)	教育学・博物館学	教育学・博物館学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	赤ちゃんの哺乳運動を科学する	斎藤哲—ビジョン株式会社中央研究所(文責 中村有紀)	健康・運動科学	健康・運動科学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	現代社会の食の問題—食育とフードバンク—	井出留美—株式会社Office3.11(文責 平工志穂)	健康・運動科学	健康・運動科学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	ピラティス・マット・エクササイズ	杉本亮子—ボディコンディショナー(文責 平工志穂)	健康・運動科学	健康・運動科学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	バドミントンレベルアップ講習会	中山紀子—本学非常勤講師(文責 平工志穂)	健康・運動科学	健康・運動科学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	フランス語を学ぶこと—論理的思考とレトリックについて	嶋山達—日本大学法学部助教(文責 白井恵一)	外国語	外国語	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	南アジアの発展と日本の協力	高橋邦夫—前ネパール連邦民主共和国大使(文責 篠田有里・宮尾優見)	外国語	外国語	
2014年度	1号	188 2014/4/1	B	国連世界食糧計画での仕事	川端真理子—国連世界食糧計画エジプト事務所(文責 穴戸恒信)	社会学	社会学	
2014年度	1号	188 2014/4/1	H	広く 世界と対峙する		中野学	中野学	
2013年度	5号	187 2013/12/18	K	連続講演会「フェルフェア・リングイステクス—人々の幸せにつながる言語学—」				
2013年度	5号	187 2013/12/18	K	公的文書の「やさしい日本語」化について考える	岩田一成—広島市立大学准教授			
2013年度	5号	187 2013/12/18	K	コミュニケーションの社会心理学—「外国人」「車いす利用者」に対する言語行動をフィールドに—	Teja Ostheider—関西学院大学教授			
2013年度	5号	187 2013/12/18	K	災害時の医療現場向け方言手引き—方言を知る・地域を知る—	竹田晃子—国立国語研究所特任助教			
2013年度	5号	187 2013/12/18	K	言語と障害の関係性—知的障害者への情報伝達の事例を中心に—	打浪(古賀)文子—淑徳短期大学講師			
2013年度	5号	187 2013/12/18	K	本日は「多言語国家日本」—琉球諸島の6つの言語、「琉球諸語」復興運動に携わって—	比嘉 光龍—沖縄大学地域研究所 特別研究員			
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	「好き」の周辺—マイノリティとマジョリティを包括したセクシュアリティ—				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	外国につながる子どもたちとの多文化共生に向けた協働実践—自己表現の場の拡大—				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	イギリスの庭の物語				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	清空機の製作(読売テレビ鳥人間コンテスト第35回大会〜東京女子大学飛ん女の会〜)				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	iosによる東京女子大学MY時間割管理アプリ				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	本学図書館 古今和歌集の研究—翻刻活動報告及び真名序・墨滅歌について—				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	外国につながる子どもたちとの多文化共生に向けた協働実践—私達はどのような役割を果たしているのか—				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	東京女子大学周辺の宗教的遺物について				
2013年度	4号	186 2013/11/13	G	「女子」のセクシュアリティと生き方				
2013年度	3号	185 2013/7/17	A	デジタル時代におけるリアルとは	小田 浩—本学教授			
2013年度	3号	185 2013/7/17	A		赤堀 二郎—本学准教授			
2013年度	3号	185 2013/7/17	A		黒崎 政男—本学教授			
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	自然とは何か—南方熊楠の現代的意味とは—		哲学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	中国中世挽歌研究		日本文学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	Projective Identification and Discursive Identities: Polanski's Films as a Psychological Defense Mechanisms against Disorder		英語文学文化		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	日本占領期のマラヤ・シンガポール		史学科(文理学部)		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	海洋の安全保障—海賊の対処について—		国際関係		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	条件付き現金給付による就学支援		経済学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	性別とスポーツ—女性にはなぜ土俵にあげられないのか—		社会学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	身体の動きによるブライミング—他者の首振りを見ることによる説得への影響—		心理学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	政治知識とメディア		コミュニケーション		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	日本語という言語—ろう者との交流を通して—		言語科学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	ゼミ紹介—平尾ゼミ		数学		
2013年度	2号	184 2013/5/23	R	ゼミ紹介—長田ゼミ		情報理学		
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	<歴史>の哲学	大澤 真幸—社会学者(文責:黒崎 政男)	哲学	哲学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	現代劇のなかでの女	篠井 英介—俳優(文責:秋元 薫)	日本文学	日本文学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	You Listening?: Sound and Word in Balck American Autobiography	A. ロバート・リー—セント・ジョージズ大学 日本文学元教授(文責:中野 学而)	英語文学文化	英語文学文化	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	How Signs Work: Semiotics in Everyday Life 「記号の働き—日常生活の記号論」	吉岡 洋—京都大学大学院文学部研究科 文学部教授(文責:中野 学而)	英語文学文化	英語文学文化	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	リオ+20 持続可能な地球社会への道—グリーンエコノミーの可能性と課題—	織田 由紀子—北九州サステイナビリティ研究所	経済学	経済学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	市民の目に立つ原発報道—信頼できる情報とは—	白石 重—映像ジャーナリスト(文責:国広 陽子)	コミュニケーション	コミュニケーション	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	素粒子と宇宙—ミクロからマクロまで	林 青司—神戸大学理学部物理科学専攻 教授	自然科学・情報処理	自然科学・情報処理	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	教育の遺伝的・進化的基盤を考える	安藤 寿康—慶應義塾大学文学部教授・慶應義塾大学ふたご行動発達研究センター長(文責:有富 由紀子)	教育学・博物館学	教育学・博物館学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	*第9回 博物館実習室所蔵資料展—COOL JAPAN—19世紀 外国人が魅せられた日本—		教育学・博物館学	教育学・博物館学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	ヨガ講習会 ~からだとの対話~	杉本 亮子—ボディコンディショナー(文責:中村 有紀)	健康・運動科学	健康・運動科学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	もっと強い自分、~今できること~	半谷 静香—ロンドンパラリンピック視覚障害者柔道日本代表選手	健康・運動科学	健康・運動科学	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	「外国語の恋から見える世界」12」		外国語	外国語	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	「仕事で語学を使うとは?」~モロッコ・ベトナムの経験から~	小島 英子—国立環境研究所	外国語	外国語	
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	中東ってどんなところ?~エジプト留学経験をともに~	柴田 美穂—日本貿易振興機構			
2013年度	1号	183 2013/4/3	B	符号理論 ~情報家電の数理科学~	萩原 学—独立行政法人 産業技術総合研究所	数学	数学	

2013年度	1号	183	2013/4/3	H	ともに新しい知の世界へ	白井 恵一		
2012年度	5号	182	2013/2/19	A	「自然科学的思考と教養・教育～「文系」と「理系」の境界と越境～」			
2012年度	5号	182	2013/2/19	A	科学技術リテラシーとメディア	加藤 尚吾 一 本学専任講師		
2012年度	5号	182	2013/2/19	A	リベラル・アーツ人間、リベラル・アーツ・アプローチ、そして文系と理系の調和	市川 伸一 本学教授		
2012年度	5号	182	2013/2/19	A	科学を夢見る文学	白井 恵一 本学准教授		
2012年度	4号	181	2012/12/17	K	連続講演「哲学としての3. 11」			哲学
2012年度	4号	181	2012/12/17	K	哲学としての3. 11—災害論の観点から—	加藤 尚武 一 京大名誉教授		
2012年度	4号	181	2012/12/17	K	フクシマと福島	佐々木 能章 一 本学教授		
2012年度	4号	181	2012/12/17	K	「文明」と「かなしみ」	久保 光志 一 本学教授		
2012年度	4号	181	2012/12/17	K	原子力をめぐる思考の可能性	森 一郎 一 本学教授		
2012年度	4号	181	2012/12/17	K	リスボンとフクシマ	黒崎 政男 一 本学教授		
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	外国につながる若者をもつ人々との多文化共生に向けた協働実践研究～相互に成長できる活動の在り方を考える～			
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	本学図書館蔵 古今和歌集の研究—翻刻活動報告および京極為兼について—			
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	東京女子大学における舞踏家伊藤道郎の講演録翻訳			
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	東京女子大学の環境の魅力について—植物を中心に—			
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	小説・マンガと現実におけるセクシュアルマイノリティの(不)の可視性			
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	外国につながる若者をもつ人々との多文化共生に向けた協働実践研究～実践の場の拡大～			
2012年度	3号	180	2012/11/1	G	作家ルーシー・M・ボストン研究: 回想録の精読と翻訳から			
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	ショーペンハウアー研究—動物倫理の視点から—			哲学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	類義語研究—「結果」と「成果」—			日本文学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	A Study of Ernest Hemingway: Nature in African and Caribbean Stories			英米文学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	古典期アテナイ人の他者認識			史学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	日本の所得格差に関する経済分析—地域間所得格差を中心に—			社会学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	顔と声のマッチング			心理学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	いいとこ取りのジェンダー観～ズレイ女～			コミュニケーション学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	知的障害者—自立支援の現状について—			地域文化学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	広告表現から見た社会と時代—男女のライフスタイルを中心に—			言語文化学科
2012年度	2号	179	2012/5/18	R	ゼミ紹介—吉荒ゼミ			数理学科
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	聖書を通して見えてくるヒトと自然との関わり			哲学
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	生々とした現実感—斎藤茂吉の歌境—	北原 和夫 一 東京理科大学教授・本学評議員 (文責: 守屋 彰夫)		日本文学
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	英語学のおもしろさ: 出会いとその後	品田 悦一 一 東京大学教養学部教授 (文責: 鉄野 昌弘)		英語学文化
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	ヘミングウェイ 作家と作品におけるジェンダーとセクシュアリティ 新たな視点	池上 恵子 一 成城大学短期大学部名誉教授 (文責: 小野 祥子)		英語学文化
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	誰のためのメディアか、原子力をめぐる報道について—情報戦争がはじまっている	Debra Moddelmog 一 オハイオ州立大学教授 (文責: 今村 暢夫)		コミュニケーション
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	光で脳のはたらきを見る	鎌仲 ひとみ 一 映画監督 (文責: 国広 陽子)		自然科学・情報処理
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	博物館の資料保存活動	木口 雅史 一 樹日立製作所 ライフサイエンス研究所 基礎研究部		教育学・博物館学
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	* 第8回 博物館実習室所蔵資料展—資料にひそむ動物たち—	高橋 修 一 山梨県立博物館学芸員 (文責: 水藤 真)		教育学・博物館学
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	「外国語の窓から見える世界' 11」	(文責: 有富 由紀子)		外国語
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	なぜスペインじゃないの?: 留学先としてのメキシコ	筑輪 茂 一 本学非常勤講師・スペイン語		
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	国際協力とフランス語	青木 利道 一 JICA国際協力機構 (文責: 白井 恵一)		
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	外国で働くこと	末吉 恵介 一 東映アニメーション (文責: 白井 恵一)		
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	外国語を話さ楽しさ～フランス留学の体験から～	小館 崇子 一 本学情報学専攻専任講師		
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	“きれいな”図形とは何ですか?	平尾 将嗣 一 名古屋大学大学院情報科学研究科		数学
2012年度	1号	178	2012/4/1	B	「学ぶ」ということ	小澤 秀子 (文責: 國原 美佐子)		国際関係
2012年度	1号	178	2012/4/1	H	みずから学び、ともに学ぶ	白井 恵一		
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	連続講演「自然現象をとらえる情報技術と科学」			自然科学・情報処理
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	生物多様性保全のための情報の収集と利用	阪口 法明 一 環境省那覇自然環境事務所野生生物企画官		
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	気象予報で用いられる数値シミュレーション技術	室井 ちあし 一 気象庁予報部数値予報課数値予報班長		
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	地球シミュレータと産業利用	福井 義成 一 独立行政法人海洋研究開発機構地球シミュレータセンター技術主幹		
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	海溝型巨大地震に対する防災・減災に向けて	中村 武史 一 独立行政法人海洋研究開発機構技術研究員		
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	「甘くない」糖: 血液型の話	中村 京子 一 国立成育医療研究センター・理化学研究所・共同研究員		
2011年度	5号	177	2011/12/8	K	ヒトゲノムと医療とスーパーコンピュータ	井元 清哉 一 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター准教授		
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	塔と回廊の特性に関する考察			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	本学図書館蔵 古今和歌集の研究—橋姫伝説に取り込まれた橋守—			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	伝統文化を未来へ—近世の女性たちからの提言—			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	東京女子大学における舞踏家伊藤道郎の講演録翻訳			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	外国につながる若者をもつ人々との多文化共生に向けた協働実践研究			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	多文化協働実践—浜松市における台湾の学生との協働実践—			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	時空を超えるテキスト			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	大学構内の学生食堂について			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	公共空間における日韓メディア比較～電車内を事例として～			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	多目的トイレの研究—日韓比較—			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	MADE IN JAPAN ～韓国にある日本～			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	植民地政策と言語政策			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	東女生の多文化意識の変容			
2011年度	4号	176	2011/11/1	G	外国につながる若者をもつ人々との多文化共生に向けた協働実践研究～継続的な活動から見えてきた新たな課題を通して～			
2011年度	3号	175	2011/7/25	A	「戦争・平和・人権」の現在」	黒沢 文貴 一 本学教授		
2011年度	3号	175	2011/7/25	A		湯浅 成大 一 本学教授		
2011年度	3号	175	2011/7/25	A		滝口 太郎 一 本学教授		
2011年度	3号	175	2011/7/25	A		油井 六三郎 一 本学教授		
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	無限論からの地平—ライブニッツの形而上学—			哲学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	『捷解新語』の語彙研究—朝鮮資料に見られる名詞の特徴—			日本文学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	A Study of E.M.Forster's <i>A Passage to India</i>			英米文学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	日本近代陸軍の確立—フランス式からドイツ式への転換について—			史学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	市民・NPOとまちづくり—武蔵野市の事例から—			社会学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	イマジン・コンパニオンに関する要因			心理学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	子育て期女性の夫婦平等観			コミュニケーション学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	ウアドロー・ウィルソンとアメリカ外交—ウィルソン外交の構造と論理—			地域文化学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	日本在住の外国人労働者が抱える言語問題—インドシナ難民として暮らすラオス人一家の現状と今後—			言語文化学科
2011年度	2号	174	2011/5/25	R	ゼミ紹介—吉荒ゼミ			数理学科
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	脱温暖化と生物多様性の環境哲学—やんばるの森をどのように守るか—	桑子 敏雄 一 東京工業大学教授 (文責: 黒崎 政男)		哲学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	ニホボイト 日本語の歴史	山口 伸美 一 明治大学国際日本学部教授 (文責: 矢野 公和)		日本文学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	日系カナダ人の強制収容所の歴史と <i>Obasan</i>	Joy Kogawa 一 作家 (文責: 中野 学簡)		英語学文化
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	Screen Play: Public Shakespeare in Second Life	Katherine Rowe 一 Bryn Mawr 大学教授 (文責: 原 英一)		英語学文化
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	計算フィジクスの話題から	楠岡 成雄 一 東京大学大学院数理解析学研究所 (文責: 新国 亮)		数学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	モンゴルのオオカミ調査記: モンゴル国ボグドハーン山厳正自然保護区におけるハイロオオカミの食性の季節的変化	須田 真理 一 本学全学共通教育センター(生物)		自然科学・情報処理
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	社会インフラを支えるコンピュータシステムの研究最前線—オペレーティングシステム(OS)が世界を変える—	杉田 由美子 一 (株)日立製作所 システム開発研究所 研究主幹		自然科学・情報処理
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	アジア・太平洋戦争下における学習院の教育	石川 隆三郎 一 千葉工業大学名誉教授 (文責: 雨田 英一)		教育学・博物館学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	* 第7回 博物館実習室所蔵資料展—旅あらかると—資料(もの)から読み解く旅—	(文責: 有富 由紀子)		教育学・博物館学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	はじめてのクラミング	東山 昌央 一 東京女子体育大学助教 (文責: 平工 志穂)		健康・運動科学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	あなたの身をまもる身体技法—護身術—	海老原 いつみ 一 合気道3段、伊勢 雅人 一 合気道4段 (文責: 平工 志穂)		健康・運動科学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	楽しく健康体操—ストレッチ&リズム体操—	大和 優子 一 都留文科大学講師・社会体育指導員 (文責: 平工 志穂)		健康・運動科学
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	「外国語の窓から見える世界' 10」			外国語
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	留学するということ	長井 文 一 本学非常勤講師・フランス語		
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	南米コロンビアにおける違法作物(コカ)の栽培と政府の対策	千代 勇一 一 本学非常勤講師・スペイン語		
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	ケーテ・コルヴィッツ 作品とその生涯	志真 斗美 一 本学非常勤講師・ドイツ語		
2011年度	1号	173	2011/4/12	B	西欧中世の「感情教育」—トウルノ・ド・ワールの恋愛叙情詩を読む—	竹原 真 一 本学非常勤講師・フランス語		

2011年度 1号	173	2011/4/12	B	中国、日本、アメリカの比較から日中関係を考える	張 剣波 - 本学非常勤講師・中国語		
2011年度 1号	173	2011/4/12	B	異邦人によって語られる「フランス物語」- 堀江敏幸の作品におけるフランス語について	Benjamin Giroux - 本学非常勤講師・フランス語		
2011年度 1号	173	2011/4/12	H	時代を創造する! 学園 1 を楽しもう	竹内 久顕		
2010年度 4号	172	2010/11/19	K	連続講演 「生と死の人間学 - 少子高齢社会を生きる -」			社会学
2010年度 4号	172	2010/11/19	K	少子高齢社会の課題	山田 昌弘 - 中央大学教授		
2010年度 4号	172	2010/11/19	K	障害と新しい「自立」のかたち	星加 良司 - 東京大学専任講師		
2010年度 4号	172	2010/11/19	K	子どもに命の大切さをどう伝えるか	袖井 孝子 - お茶の水女子大学名誉教授		
2010年度 4号	172	2010/11/19	K	お墓からみた家族論	井上 治代 - 東洋大学教授		
2010年度 4号	172	2010/11/19	K	生と死の人間学	副田 義也 - 筑波大学名誉教授		
2010年度 4号	172	2010/11/19	A	「学会60年の活動とリベラル・アーツ教育」			
2010年度 4号	172	2010/11/19	A	「学校」化したつるある大学における教育と研究	塚本 三夫 - 中央大学教授		
2010年度 4号	172	2010/11/19	A	学会活動は面白い	本合 陽 - 本学教授		
2010年度 4号	172	2010/11/19	A	学会に期待すること	大隅 和雄 - 本学名誉教授		
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	“ゆらぎ”が持つ可能性の探求 - 若者よ“ゆらぎ”を愛せ-			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	本学図書館『古今和歌集』の研究			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	米文学短編翻訳			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	レーモンド建築における室内空間の特性について			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	YA(ヤングアダルト)文学作品研究 - 輝く女性のライフデザイン			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	本学のトレーニング機器を用いたトレーニングによる心身の変化			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	後世における文学の受容			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	731部隊を考える			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	多文化共生社会における生活者としての外国人の現状を知る			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	言語政策の歴史と現状			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	東京女子大学におけるバリアフリーについて			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	性差・関係性の違いによる言語コミュニケーションの諸相〜「断り」表現の分析〜			
2010年度 3号	171	2010/9/24	G	認識するアイヌ民族〜あなたはどれくらい知っていますか?〜			
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	ひとはいつ死ぬか?			哲学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	唐代伝奇小説研究 - 「轟隠娘」に見られる女侠の生き方 -			日本文学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	A Study Of Word-formation in English: With Special Reference to The Semantic Development of Dress			英米文学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	ドイツ第三帝国下のユダヤ人救援をめぐる			史学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	学校教育サービスに対する消費者行動の経済学的分析 - 初等教育段階と高等教育段階の比較分析を中心として -			社会学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	精神的な居場所の意味と変化			心理学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	日本人が英語を学ぶ意義			コミュニケーション学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	ポスト美術館の東洋美術キュレーター達 - 富田幸次郎の人物像を探って -			地域文化学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	若者の言語意識 - 「大丈夫」の用法の世代差から -			言語文化学科
2010年度 2号	170	2010/5/14	R	ゼミ紹介 - 坂井良祐ゼミ(一般対称性理論)			数理学科
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	キルガメシュの生き方	渡辺 和子 - 東洋英和女学院大学人間科学部教授 (文責: 守屋 彰夫)		哲学
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	弁士の語りと無声映画 - 「瀧の白糸」	澤登 翠 - 活動弁士 (文責: 近藤 裕子、飯田 百合子)		日本文学
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	Graham Greene in Greene-land Re-inventing the Modern Novel	ジョージ・ヘンズ - 元東京大学教授 (文責: 原 英一)		英語文学文化
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	華語なの? ゼキツビー - 恋する男はカッコ悪い	小川 高義 - 東京工業大学教授 (文責: 中野 学彦)		英語文学文化
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	映画研究の愉しみ	四方田 大彦 - 明治学院大学教授 (文責: 白石 喜彦)		国際関係
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	ロー・モディで学ぶキャリアの継続・中断・変更: 「女性が働くということ」あるいは「ジェンダー問題としてのキャリア」	宮崎 杏子 - キリコソウカツソシエティ経営、岡本 なるみ - 朝日新聞出版社、川島 直子 - 三越百貨店 (文責: 有馬 明恵)		コミュニケーション
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	本気の豊かさへの道 - 東女生に伝えたいコト	磯崎 淑子 - 埼玉大学名誉教授 (文責: 国広 陽子)		コミュニケーション
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	モン・タールという対称性	山内 博 - 愛知教育大学講師		数学
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	温室をつくる植物 - マラヤの植物セイカゲイオウの高山環境適応 -	大森 雄治 - 横浜国立大学自然・人文博物館学芸員・主査		自然科学・情報処理
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	無性生殖と有性生殖、その共存: フナ類の有性・無性型の共存および無性型多型の維持メカニズム	箱山 淳 - 中央水産研究所主任研究員		自然科学・情報処理
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	平井田区の博物館活動	磯崎 淑子 - 埼玉大学名誉教授 (文責: 国広 陽子)		教育学・博物館学
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	* 第6回 博物館実習室所蔵資料展 - 家紋一家のしるし -	堀口 正哉 - 文化財調査指導員		教育学・博物館学
2010年度 1号	169	2010/4/1	B	* スキー教室 (於志賀高原 - の瀬スキー場)	(文責: 有富 由紀子)		健康・運動科学
2010年度 1号	169	2010/4/1	H	新しい学問と創造のはじまり	栗原 純		
2009年度 6号	168	2009/12/4	E	女性学/ジェンダー教育研究をつなぐ - 黎明期から新世紀へ	矢澤 澄子		
2009年度 6号	168	2009/12/4	E	Phonetic Assimilation	Dennis Schneider		
2009年度 6号	168	2009/12/4	I	The Four Strands	Martin Willis		言語
2009年度 6号	168	2009/12/4	S	日本のコミュニティ心理学	高島 克子		心理学
2009年度 5号	167	2009/12/4	E	重力と健康	鳥越 成代		
2009年度 5号	167	2009/12/4	K	連続講演 「21世紀の文学・文化研究の地平 - 挑戦と展望」			
2009年度 5号	167	2009/12/4	K	世界をつなぐ英語の文学	富山 太佳夫 - 青山学院大学文学部教授		英語文学文化
2009年度 5号	167	2009/12/4	K	『ステラ・ダラス』- メロドラマのテクニク変遷	斉藤 綾子 - 明治学院大学文学部教授		
2009年度 5号	167	2009/12/4	K	ハムムラ東郷 - 他者をかたる・他者でかたる	宇沢 美子 - 慶應義塾大学文学部教授		
2009年度 5号	167	2009/12/4	K	文学研究と表象文化理解の方法論 - 近現代文学の語りと感性、メタファーとメッセージ -	原田 範行 - 本学教授		
2009年度 5号	167	2009/12/4	K	言語研究のおもしろさ - ことばを生み出すところの動きを探る	池上 嘉彦 - 昭和女子大学人間文化学部特任教授		
2009年度 5号	167	2009/12/4	I		岡村 清子		社会学
2009年度 5号	167	2009/12/4	S	女性/ジェンダー史	小樽山 ルイ		国際関係
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	本学図書館『古今和歌集』の研究			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	アーネスト・ヘミングウェイとマレーネ・ディートリヒとの往復書簡			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	東京女子大学の建物に関する研究			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	東京女子大学卒業生の翻訳家へのインタビュー集 - 東京女子大学卒業生に聞き、発信する -			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	翻訳家へのインタビューのウェブ化 - 東京女子大学卒業生に聞き、発信する -			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	政策により自殺率は変えられるか			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	現代の女子学生の言葉遣いについて			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	子ども達へ、哲学からのアプローチ(倫理教育への一試案)			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	日本文学における「エロス」と「タナトス」の在り方を探る			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	ベトナムにおける女性の社会進出を歴史的観点から探る			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	東京女子大学におけるフェアトレード普及促進に向けた実証研究			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	日本女性の美意識			
2009年度 4号	166	2009/9/30	G	国際関係学とは何か?			
2009年度 3号	165	2009/7/22	A	「学生の自己表現を育む - 学内の実践に即して -」			
2009年度 3号	165	2009/7/22	A	協働と対話による主体性の確立: 日本教育の立場から	石井 恵理子 - 本学教授		
2009年度 3号	165	2009/7/22	A	実習授業からみた学生の身体知	横沢 喜久子 - 本学教授		
2009年度 3号	165	2009/7/22	A	自己表現の場、合唱の視点から	中内 潔 - 本学教授		
2009年度 3号	165	2009/7/22	A	こころ語りによる自己表現	高島 克子 - 本学教授		
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	求道者 ヴァイトゲンシュタイン			哲学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	額田王研究 - 歌の力と政治性			日本文学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	A Study of the Representation of Refugees in Japan			英米文学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	清末における中国人留学生の革命運動 - 辛亥革命の思想 -			史学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	少子化社会と子育て			社会学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	少年事件から見えるもの - 事例のメタ分析を通して -			心理学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	テレビドラマにおける障害者像の変遷			コミュニケーション学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	紛争後の平和構築 - 国連カンボジア暫定統治機構(UNTAC)活動の再評価 -			地域文化学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	コミュニケーションを通じた言語学習 - アウトプットを増やす環境と要因 -			言語文化学科
2009年度 2号	164	2009/5/30	R	ゼミ紹介 - 大山淑之ゼミ(結び目理論)			数理学科
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	哲学の道に進んでよかったような悪かったような	土屋 賢二 - お茶の水女子大学教授 (文責: 黒崎 政男)		哲学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	今「学力問題」を問う - フィンランド教育から -	福田 誠治 - 都留文科大学教授 (文責: 竹内 久顕)		教育学・博物館学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	* 第5回 博物館実習室所蔵資料展 - It's 笑 Time - 笑い今昔 -	(文責: 有富 由紀子)		教育学・博物館学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	大島本受難史 - 源氏物語千年紀に憧る -	室伏 佳嗣 - 本学元教授、跡見女子学園大学名誉教授 (文責: 鉄野 昌弘)		日本文学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	Writing "Home": Caryl Phillips and Contemporary British Literature	キャリル・フィリップス - 作家・米国立イェール大学英米文学教授 (文責: 溝口 昭子)		英米文学

2009年度 1号	163	2009/4/1	B	ことばはわたしたちの宝物－英語学も、英語文学も、英語教育も、まずはその本体を見抜くことから－	大津 由紀雄－慶應義塾大学教授（文責：溝越 彰）		英米文学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	結び目と絡み目、そして空間グラフのトポロジー	新國 亮－金沢大学人間社会学域学校教育学類准教授		数学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	最前線の女性エンジニアの話を聞こう－数学を学んだ私たちだからできること－	片山 朝子－富士通研究所、鬼頭 素子－NEC、野田 知恵－NTTドコモ（司会・文責：野田 夏子）		数学
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	米軍基地から見た日米関係	齊藤 光政－東奥日報編集委員（文責：黒川 修司）		地域文化
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	韓国社会におけるキリスト教－歴史的な観点から－	徐 正敏－延世大学教授、明治学院大学招聘教授（小椋山 ルイ）		地域文化
2009年度 1号	163	2009/4/1	B	*スキー教室（於志賀高原一の瀬スキー場）			健康・運動科学
2009年度 1号	163	2009/4/1	H	「勉強」から「学問」へ	油井 大三郎		
2008年度 6号	162	2009/3/2	E	イギリス小説の読者	鮎沢 兼光		
2008年度 6号	162	2009/3/2	E	サー・フィリップ・シンドニーの実像	土岐 知子		
2008年度 6号	162	2009/3/2	E	25年を振り返って	小林 一章		
2008年度 6号	162	2009/3/2	S	ドイツのメディアとネット	土合 文夫		外国語
2008年度 6号	162	2009/3/2	I		中内 潔		音楽
2008年度 5号	161	2008/11/26	E	「意味づけ」の文化的差異－価値判断における過程重視と結果重視－	西原 鈴子		
2008年度 5号	161	2008/11/26	K	連続講演「ジェンダーからみた国際関係－新世界の発見－」			地域文化
2008年度 5号	161	2008/11/26	K	植民地支配とジェンダー－太平洋諸島サモアの事例から－	山本 真鳥－法政大学経済学部教授		
2008年度 5号	161	2008/11/26	K	アフリカの民主化とジェンダー－王女サルマと歌姫ビ・キドゥの世界から－	富永 智津子－宮城学院女子大学学芸学部教授		
2008年度 5号	161	2008/11/26	K	ネオナショナリズムとジェンダー	上野 千鶴子－東京大学大学院人文社会科学系研究科教授		
2008年度 5号	161	2008/11/26	K	日本の軍隊・戦争と男性性	大日方 純夫－早稲田大学文学部教授		
2008年度 5号	161	2008/11/26	K	平和構築とジェンダー	竹中 千春－立教大学法学部教授		
2008年度 5号	161	2008/11/26	I		今井 久代		日本文学
2008年度 5号	161	2008/11/26	S	質的心理学へのいざない	大家 まゆみ		教育学・博物館学
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	博物館における「学び」の可能性			
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	東京女子大学の旧体育館を中心とする校舎の研究			
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	本学図書館蔵『古今和歌集』写本の伝本系統調査ならびに在原業平詠歌の物語化について			
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	アーネスト・ヘミングウェイとマレーネ・ティートリックとの往復書簡			
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	日本の大学におけるCritical Thinking 調査・研究			
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	地域商店街活性化に向けた取り組み－木更津市の事例－			
2008年度 4号	160	2008/9/20	G	東京女子大学における国際協力活動の現状と課題－本学学生の活動と関心に関する調査を含む－			
2008年度 4号	160	2008/9/20	O	*ハムレットエッセイコンテスト優秀作			英米文学科
2008年度 4号	160	2008/9/20	O	Woman in Hamlet			
2008年度 4号	160	2008/9/20	O	My Hamlet: Death and Imagination			
2008年度 4号	160	2008/9/20	O	My Hamlet			
2008年度 3号	159	2008/7/4	A	「21世紀のリベラル・アーツ教育とは何か」			
2008年度 3号	159	2008/7/4	A	リベラルということ－自由学芸の起源－	森 一郎－本学教授		
2008年度 3号	159	2008/7/4	A	グローバル化時代の大学教育－アメリカの大学及びICUの教養教育を中心に－	藤田 英典－国際基督教大学教授		
2008年度 3号	159	2008/7/4	A	「教養教育」思想と課題	竹内 久顕－本学教授		
2008年度 3号	159	2008/7/4	A	東京女子大学におけるリベラル・アーツとキャリア教育	今村 樞夫－本学教授		
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	ロールズの現実主義的ユートピア			哲学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	元田水学論－明治国家の精神秩序と政治			史学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	社会起業家の経営戦略			社会学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	説得におけるフレーミング効果－皮膚がんを題材としたフレーミング操作による説得効果の検討－			心理学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	幼児の対人葛藤場面での解決方略			コミュニケーション学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	伊藤野枝とエマ・ゴールドマン			地域文化学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	種日－葉論－「にこりえ」をめくって			日本文学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	A Study of Henry James: The Ghost of Oscar Wilde in <i>The Turn of the Screw</i>			英米文学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	翻訳－Michael Coleman, <i>Escape Key</i>			言語文化学科
2008年度 2号	158	2008/5/28	R	ゼミ紹介－小笠原崇ゼミ(Javaプログラミング)			数理学科
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	「ユダの福音書」とクノーンズ	大貫 隆－東京大学大学院総合文化研究科教授（文責：守屋 彰夫）		哲学
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	*第4回 博物館実習室所蔵資料展－ニッポン十二ヶ月－	（文責：有富 由紀子）		教育学・博物館学
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	古典楽語の楽しみ	三遊亭 園遊－落語家（文責：矢野 公和）		日本文学
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	What is Great Literature?	ジェリー・グリズウォルド－サンディエゴ州立大学 英文学・比較文学科教授（文責：中野 学而）		英米文学
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	計算機検証証明と精度保証付き数値計算	萩田 武史－早稲田大学理工学術院		数学
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	統一理論の現段階とシリコン	坂井 典佑－東京工業大学教授		自然科学・情報処理
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	ラテンアメリカダンスへの招待 *講演と指導	長野 太郎－清泉女子大学准教授		外国語
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	*姿勢測定			健康・運動科学
2008年度 1号	157	2008/4/1	B	米国は本当に民間人攻撃を自制したのか－神話の検証－ Non-combatant Immunity and the Myth of US "Good Intention"	ハーバート・ビックス－ニューヨーク州立大学ビンガムトン校教授（文責：油井 大三郎）		地域文化
2008年度 1号	157	2008/4/1	H	学会活用術－知性にまします磨きを！	田中 真保子		
2007年度 6号	156	2008/2/27	E	分けるということ－科学の営み－	益山 樹生		
2007年度 6号	156	2008/2/27	I		小田 浩一		コミュニケーション
2007年度 6号	156	2008/2/27	S	社団法人日本数学会	小林 一章		数学
2007年度 6号	156	2008/2/27	K	連続講演「新しい時代の学校と博物館を考える」			教育学・博物館学
2007年度 6号	156	2008/2/27	K	子どものトラウマと心のケア	森森 和美－武蔵野大学教授（文責：大家 まゆみ）		
2007年度 6号	156	2008/2/27	K	昨今の博物館事情とこれからの博物館	福島 樹－長野県立歴史館文獻史料課 専門事業学芸員（文責：水藤 真）		
2007年度 6号	156	2008/2/27	K	現代に求められる「リテラシー」－文章の記憶・理解から表現まで－	深谷 優子－東北大学大学院准教授（文責：大家 まゆみ）		
2007年度 6号	156	2008/2/27	K	教員免許更新制を考える－いま、なぜ教育改革なのか？－	佐久間 亜紀－上越教育大学准教授（文責：竹内 久顕）		
2007年度 5号	155	2007/11/30	E	アメリカ英語とイギリス英語－融合と離反	高橋 作太郎		
2007年度 5号	155	2007/11/30	E	極微の世界から宇宙へ	矢崎 敏一		
2007年度 5号	155	2007/11/30	E	運命の糸	加藤 春恵子		
2007年度 5号	155	2007/11/30	I		鳥越 成代		健康・運動科学
2007年度 5号	155	2007/11/30	S	ことばの地域差を捉える	嵯崎 晃一		言語文化
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	生涯学習の場としての博物館研究			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	神田祭研究－江戸の心意気を探る			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	歌唱における外国語の発音に関する意識調査			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	本学図書館蔵『古今和歌集』写本の伝本系統調査ならびに在原業平詠歌の物語化とその享受			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	雇用における「偽装」問題			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	香港で働く日本人女性の意識			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	日本人と愛			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	「ハッ場ダム」建設地のフィールド調査－時代の変化に伴う地域住民の意識変化とコミュニケーション－			
2007年度 4号	154	2007/9/20	G	「食」からみる韓国			
2007年度 3号	153	2007/7/4	A	「女子高等教育の歴史と未来」			
2007年度 3号	153	2007/7/4	A	明治女学校がめざしたもの、遺したもの	中村 直子－本学助教		
2007年度 3号	153	2007/7/4	A	アメリカの女子大学と日本の女子大学－歴史的視点から－	小椋山 ルイ－本学教授		
2007年度 3号	153	2007/7/4	A	戦後産業政策の推移と女性教育	藤井 治枝－東京農業大学客員教授		
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	幼児の内的特性の捉え方			心理学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	環境広告が企業イメージに及ぼす影響－環境広告の特徴と若者の就業意識－			コミュニケーション学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	ネイティブ・ハワイアンとそのアイデンティティ－現代ハワイの主権回復運動と文化復興運動－			地域文化学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	日本人のノスタルジア－岩手県タイマグラのエコツーリズム活動から－			地域文化学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	イマージョン教育に対する親の意識			言語文化学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	団塊世代と高齢期－定年退職を迎える女性を中心に－			社会学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	ベルクソンと自由の問題			哲学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	竹取物語研究－竹取物語の天と地、天人と人間－			日本文学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	A Study of Henry James: The Ambiguity of Characterization in Washington Square			英米文学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	古代ギリシアにおける英雄崇拜－双子の英雄ディオスクロイに見る神話と社会の運動性－			史学科
2007年度 2号	152	2007/5/28	R	ゼミ紹介－宮地晶彦ゼミ(解析学)			数理学科
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	日本の感性的構造	佐々木 健一－日本大学文学部教授（文責：久保 光志）		哲学
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	犯罪被害者の心理と支援	中島 聡美－国立精神・神経センター精神保健研究所 成人精神保健研究室長（文責：大家 まゆみ）		教育学・博物館学

2007年度 1号	151	2007/4/2	B	教育実習現場におけるセクハラ等の人権問題を考える	井口 博—東京ゆまにて法律事務所 弁護士 (文責:竹内 久顕)	教育学・博物館学
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	* 第3回 博物館実習室所蔵資料展—この国に女ありけりー 【学会後援】	(文責:有富 由紀子)	教育学・博物館学
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	What Is Sociolinguistics?	Jack K. Chambers—トロント大学教授 (文責:福島 治)	英米文学
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	数学で見る錯視の世界	新井 仁之—東京大学大学院数理解析学研究所教授	数学
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	「外国語の窓から見える世界 2006年」	市川 裕史—本学非常勤講師・フランス語	外国語
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	フランスから見たフォーク、ロック、ラップ	坂野 鉄也—本学非常勤講師・スペイン語	
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	南米を旅する—パラグアイ・南米のパラダイス?	市川 伸二—本学非常勤講師・ドイツ語	
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	大きな森の小さな物語	神谷 舟路—本学非常勤講師・朝鮮語	
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	植民地時代の日本人による朝鮮海漁業について	佐治 俊彦—本学非常勤講師・中国語	
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	越劇放浪記	池 明規—本学元教授 (文責:白石 喜彦)	地域文化
2007年度 1号	151	2007/4/2	B	『韓国からの通信』と日韓関係		
2007年度 1号	151	2007/4/2	H	学問を志す人々の輪に加わる	石井 信夫	自然科学・情報処理
2006年度 5号	150	2007/3/1	E	『都市交通ネットワークの経済分析』の出版よせて	竹内 健蔵	
2006年度 5号	150	2007/3/1	E	真間の中から— 自著『天皇帝国の軌跡』紹介—	松沢 哲成	
2006年度 5号	150	2007/3/1	I		佐々木 能章	哲学
2006年度 5号	150	2007/3/1	S	にっぽん風琴事情	中内 潔	音楽
2006年度 4号	149	2006/11/29	E	先の見えない人格構造論	牛島 定信	
2006年度 4号	149	2006/11/29	K	連続講演「社会と数学」		
2006年度 4号	149	2006/11/29	K	暗号—ネットワークを支える基盤技術	岡本 龍明—NTT情報流通プラットフォーム研究所R&Dフェロー	数学
2006年度 4号	149	2006/11/29	K	ファイナンスと数学	藤田 岳彦—橋大学大学院商学研究所教授	
2006年度 4号	149	2006/11/29	K	数学・論理・モテル—ソフトな数学—	野田 夏子—NECシステム基盤ソフトウェア開発本部長	
2006年度 4号	149	2006/11/29	K	学力低下問題とは何だったのか	戸瀬 信之—慶應義塾大学経済学部教授	
2006年度 4号	149	2006/11/29	I		Kleitiz, Dorsey (訳: 中野 学而)	英米文学
2006年度 4号	149	2006/11/29	S	社会・経済システム学会	赤堀 三郎	社会学
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	人は死をどのように見つめてきたか、見つめてゆくのか		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	日本国憲法の研究—ネット世代への問題提起—		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	江戸の町人文化を探る		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	「初期万葉」を捉え直す		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	英語の語彙における統語的及び系列的の研究		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	日本の芸能と源流を探る		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	歴史の中の衣服の変遷と比較—西洋と日本		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	ライフコース研究について		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	セクシャルマイノリティとそこから辿る多様な性		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	認知方博(調査・)研究		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	電車の車内アナウンスの表現に関する研究		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	性淘汰と性差—人間行動への理解—		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	十日間で? 男を上手に射止める方法—人の心をこぼで動かすことは可能か・恋愛の駆け引き術—		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	方言生活語彙の調査・研究(第2次調査)		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	中等教育における授業をめぐる教育課題の明確化と教育実践		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	古今和歌集の在原業平詠歌とその物語化について		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	メラネシア地域における言語状況		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	Willa Gather: <i>The Profile</i>		
2006年度 3号	148	2006/9/20	G	Levy McCaffery: "Postmodern and Metafiction"		
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	日本古代における病—個人・集団の罹病にみる病因認識と対処—		史学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	シラー研究		哲学
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	虚構としての「性」について		日本文学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	A Linguistic Study of the Bible		英米文学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	女性の身体をめぐる暴力と権利		社会学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	緩和ケア病棟で働くボランティアの死生観—活動満足度を手がかりに—		心理学
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	翻訳の理論と実際—文化的要因の翻訳—		言語文化学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	戦争責任・戦後責任について—アジア女性基金の事例を基に—		地域文化学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	顔の表情の認知		コミュニケーション学科
2006年度 2号	147	2006/6/28	R	ゼミ紹介—市川伸一ゼミ(化学)		数理学科
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	蛮族から聖母、そしてフランス王へ—古代からルネサンス期に至る青の変遷—	伊藤 亜紀—国際基督教大学教養学部助教授 (文責:守屋 彰夫)	哲学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	文化財の長期実用耐久性	瀬岡 良雄—前富士フィルム足柄研究所所員 (文責:水藤 真)	教育学・博物館学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	* 第2回 博物館実習室所蔵資料展—メディアとしての錦絵—資料と拓本—近世日本の意匠— 【学会後援】	(文責:有富 由紀子)	教育学・博物館学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	Poetry Today and Yesterday	アンソニー・スワイト—詩人 (文責:今村 権夫)	英米文学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	歴史史料の修復・保存・利用について * 読史大会 【学会後援】	岩壁 義光—宮内庁書陵部編集課長 (文責:栗原 純)	史学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	歴史史料の修復・保存・利用について * 読史大会 【学会後援】	青木 睦—国文学研究資料館アーカイブズ研究系助教授	
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	SPSS講習会	岩井 卓実—関東学院大学助教授 (文責:工藤 恵理子)	心理学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	高校生と数学で遊ぼう	飯高 茂—学習院大学理学部教授	数学
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	数理学科卒業生の(はみ出し)キャリアに学ぶ	高橋 尚子—國學院大学・早稲田大学講師	自然科学・情報処理
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	アインシュタイン奇跡の年の三大発見と現代物理学	原 康夫—工学院大学客員教授 (文責:矢崎 紘一)	外国語
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	「外国語の窓から見える世界 2005年」		
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	中国の映画やドラマに見る「日本鬼子」(日本兵)の描かれ方—中華人民共和国建国から現在まで—	水谷 尚子—本学非常勤講師・中国語	
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	韓国の働く女性たち—急激な少子化の中の育兒と仕事—	春木 育美—本学非常勤講師・朝鮮語	
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	ロートレアモンと私(たち)	原 大地—本学非常勤講師・フランス語 (文責:白井 恵一)	
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	ラテンアメリカ文学と神秘性—パス、ボルヘス、カルペンティエル、マルケスから—	久住 真由—本学非常勤講師・スペイン語 (文責:尾尾 希和)	
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	Else Lasker-Schueler (エルゼ・ラスカー＝シュエラー)とユダヤ	松島 富美代—本学非常勤講師・ドイツ語	
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	中国における教育と階層の現状	陳 嬰嬰—中国社会科学院研究員 (文責:兼若 逸之)	地域文化
2006年度 1号	146	2006/4/1	B	ニック・ヘネシー公開講演会 * 語りと歌とスコティッシュ・ハーブの演奏 【言語文化研究会主催・学会後援】	(文責:田中 美保子)	
2006年度 1号	146	2006/4/1	A	「時間と空間の科学」	(文責:吉荒 聡、森 一郎)	
2006年度 1号	146	2006/4/1	A	〈いつとどこ〉のコスモロジー	佐々木 能章—本学教授	
2006年度 1号	146	2006/4/1	A	時空とエネルギー	矢崎 紘一—本学教授	
2006年度 1号	146	2006/4/1	H	拙う前にお読み下さい	高田 陽介	
2005年度 5号	145	2006/2/27	E	方言調査における質問のしかた	佐藤 亮一	
2005年度 5号	145	2006/2/27	E	『論集』とマジソン・ウィズコンシン	遠山 清子	
2005年度 5号	145	2006/2/27	I	触媒サイクル	市川 伸一	自然科学・情報処理
2005年度 5号	145	2006/2/27	S	日本近世文学学会	矢野 公和	日本文学
2005年度 4号	144	2005/11/16	E	社会調査データの二次的利用	赤堀 三郎	
2005年度 4号	144	2005/11/16	EG	グループ研究体験—学生研究奨励費		
2005年度 4号	144	2005/11/16	K	連続講演会「芸能と日本文学」		
2005年度 4号	144	2005/11/16	K	古典文学の中の「遊び」—笛は横笛、弾くものは琵琶—	石田 百合子—白百合女子大学非常勤講師 (文責:今井 久代)	日本文学
2005年度 4号	144	2005/11/16	K	演劇としての「近松」—「曾根崎心中」を弾いてみると—	野澤 錦糸—文楽三味線方 (文責:矢野 公和)	
2005年度 4号	144	2005/11/16	K	能・狂言は中世の現代劇	西野 春雄—法政大学能楽研究所所長 (文責:矢野 公和)	
2005年度 4号	144	2005/11/16	K	歌舞伎のはじまり	近藤 瑞明—共立女子大学教授 (文責:矢野 公和)	
2005年度 4号	144	2005/11/16	K	近代演劇における対話	平田 オリザ—劇作家 (文責:近藤 裕子)	
2005年度 4号	144	2005/11/16	I		福脇 博敏	史学
2005年度 4号	144	2005/11/16	S	情報処理学会	白根 純子	コミュニケーション
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	Diana Son作 戯曲STOP KISSの翻訳、出版及びその上演		
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	三重県鳥羽市神島の民俗調査とその民俗誌作成		
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	佐太神社周辺の民俗調査		
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	方言生活語彙の調査・研究		
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	太極拳運動の研究		
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	伝承500年の「綾子舞」を通して日本の伝統芸能を考える		
2005年度 3号	143	2005/9/21	G	古今和歌集の在原業平詠歌とその物語化について		

2005年度	3号	143	2005/9/21	G	会話における女性のこばの姿選			
2005年度	3号	143	2005/9/21	G	大阪の土産品パッケージからみる都市イメージ			
2005年度	2号	142	2005/6/22	E	新しい学会活動を目指す「フェミニスト経済学日本フォーラム」を紹介する	村松 安子		
2005年度	2号	142	2005/6/22	E	動機づけ研究史—ドイツとアメリカにおける発展—	大家 圭ゆみ		
2005年度	2号	142	2005/6/22	K	連続講演会「芸能と日本文学」から ※途中経過報告	今井 久代		
2005年度	2号	142	2005/6/22	I		今井 久登		心理学
2005年度	2号	142	2005/6/22	S	日本養生学会	横沢 喜久子		健康・運動科学
2005年度	1号	141	2005/4/1	A	「歴史と文学に見る女性」	(文責:森 一郎)		
2005年度	1号	141	2005/4/1	A	古代ローマの追悼演説に見る女性の地位とジェンダー	樋脇 博敏—本学助教授		
2005年度	1号	141	2005/4/1	A	大伴坂上郎女をめぐって	鉄野 昌弘—本学教授		
2005年度	1号	141	2005/4/1	A	フランス文学に描かれた女性と日本の作家	大島 真木—本学教授		
2005年度	1号	141	2005/4/1	K	七十人訳ギリシア語聖書をめぐる講演会	(文責:守屋 彰夫)		
2005年度	1号	141	2005/4/1	K	七十人訳ギリシア語聖書と最初の近代語訳—トムスン訳の意義—	秦 剛平—多摩美術大学教授		
2005年度	1号	141	2005/4/1	K	わたしと七十人訳のかかわり	村岡 崇光—オランダ・ライデン大学名誉教授		
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	「おのずから」と「みずから」	竹内 整—東京大学教授 (文責:森 一郎)		哲学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	子どもの攻撃性といじめ・不登校問題—教育臨床心理学の視点から—	横溝 園子—中央大学教授 (文責:竹内 久顕)		教育学・博物館学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	*第1回 博物館実習室所蔵資料展—1世紀から20世紀まで— 【学会共催】	(文責:有富 由紀子)		教育学・博物館学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	言葉の意味を尋ねて	水谷 静夫—本学名誉教授 (文責:今井 久代)		日本文学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	英語学のみえる風景	安井 稔—東北大学名誉教授 (文責:溝越 彰)		英米文学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	Lafcadio Hearn and the Japanese Woman	George Hughes—元東京大学教授		英米文学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	飛鳥とその時代—遺跡・遺物・出土史料から読み直す— 【読史会・学会共催】	和田 萃—京都教育大学教授 (文責:勝浦 令子)		史学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	SPSS講習会	岩男 卓実—関東学院大学助教授 (文責:平林 秀美)		心理学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	「観測の代数(カンドル)と結び目のトポロジー	鎌田 聖—広島大学大学院教授 (文責:大山 淑之)		数学
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	元素が語る銀河の進化史	石丸 友里—お茶の水女子大学博士研究員 (文責:矢崎 龍一)		自然科学・情報処理
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	ALS患者の意思を脳から直接読み取る	内藤 正美—本学数理学科教授		自然科学・情報処理
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	触媒ナノサイエンスと環境問題への取り組み	市川 伸—本学数理学科教授		自然科学・情報処理
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	ワントン条約と野生生物の保全	石井 信夫—本学数理学科教授		自然科学・情報処理
2005年度	1号	141	2005/4/1	B	セーラムの魔女狩り—神話と現実— (Salem Witchcraft: Myth and Reality)	Mary Beth Norton—コーネル大学教授 (文責:小椋 山ルイ)		地域文化
2005年度	1号	141	2005/4/1	H	「新たな学問創造に邁進せねばならない」	本合 陽		
2004年度	6号	140	2005/2/28	E	東京女子大学学会と私	大島 真木		
2004年度	6号	140	2005/2/28	E	論集「科学部門報告」を思う	山口 則子		
2004年度	6号	140	2005/2/28	E	「学際性」について	濱井 修		
2004年度	6号	140	2005/2/28	E	不思議な縁	小島 寛一		
2004年度	6号	140	2005/2/28	I	契約書の封緘	白井 恵一		外国語
2004年度	6号	140	2005/2/28	S	日本エンリク協会	久保 光志		哲学
2004年度	6号	139	2004/12/3	K	連続講演会「翻訳の現場から」	(文責:白井 恵一)		
2004年度	6号	139	2004/12/3	K	ベングからステーション・ヘーシェイクスピア戯曲の翻訳—	松岡 和子—翻訳家・演劇評論家		外国語
2004年度	6号	139	2004/12/3	K	『ファウスト』と翻訳	柴田 翔—共立女子大学教授		
2004年度	6号	139	2004/12/3	K	境界に住まう「フランス語文学」の翻訳—	星生 守之—白百合女子大学教授		
2004年度	6号	139	2004/12/3	K	通訳にもとめられるもの	矢野 百合子—本学非常勤講師		
2004年度	6号	139	2004/12/3	K	中国現代文学の翻訳—魯迅・張愛玲を中心に—	丸尾 然善—大東文化大学教授		
2004年度	6号	139	2004/12/3	I		茂木 敏夫		地域文化
2004年度	4号	138	2004/11/22	S	日本アメリカ文学会	今村 橋夫		英米文学
2004年度	4号	138	2004/11/22	EG	留学体験記—元氣はつらつ韓国的女子大生—			地域文化学科
2004年度	4号	138	2004/11/22	EG	留学体験記—ヨーク大学で過ごした最高の1年—			言語文化学科
2004年度	3号	137	2004/9/22	G	貨幣とは何か			
2004年度	3号	137	2004/9/22	G	佐太神社周辺の民俗調査			
2004年度	3号	137	2004/9/22	G	家族写真を使った女性史の構築・五			
2004年度	3号	137	2004/9/22	G	奈良県御所市名柄における民俗調査(とその民俗誌作成)			
2004年度	3号	137	2004/9/22	G	扇面を構成する木版の整理と扇絵の復元			
2004年度	3号	137	2004/9/22	G	オセアニア言語の所有表現			
2004年度	2号	136	2004/6/18	E	「紛争は悪口雑言から」	森 一郎		
2004年度	2号	136	2004/6/18	E	利用者の要求に基づいたソフトウェアのユーザインタフェース自動生成研究	白銀 純子		
2004年度	2号	136	2004/6/18	I		水藤 真		教育学・博物館学
2004年度	2号	136	2004/6/18	S	哺乳類学	石井 信夫		自然科学・情報処理
2004年度	1号	135	2004/4/1	A	「リベラル・アーツ教育について」	(文責:佐藤 亮一)		
2004年度	1号	135	2004/4/1	A	「教養教育」の当面する課題—リベラル・アーツ教育、一般教育、そしてカリキュラム—	寺崎 昌男—東京大学名誉教授		
2004年度	1号	135	2004/4/1	A	リベラル・アーツ教育の経緯から	川崎 典子—本学教授		
2004年度	1号	135	2004/4/1	A	リベラル・アーツは大学と社会をむすぶ絆	佐々木 涼子—本学助教授		
2004年度	1号	135	2004/4/1	A	公共的良識とリベラル・アーツ教育—男女共生社会の基礎をつくる—	湊 晶子—本学学長		
2004年度	1号	135	2004/4/1	K	私はいかにして作家になったか	ジーン・フィリップ・トゥーサーン—作家 (文責:白井 恵一)		
2004年度	1号	135	2004/4/1	K	歴史認識から自己認識へ—近世イギリスにおける国家・帝国・「国土」イギリスにおける「国土」の発見 【読史会主催・学会共催】	見月 雅俊—中央大学教授		史学
2004年度	1号	135	2004/4/1	K	映画でとらえる中東「ガリラヤ」の婚礼(ハルスチナ帝国) ※東京外国語大学海外事情研究所主催開講講座【史学科・学芸学部共催】	藤田 進—東京外国語大学教授		
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	平和の文化—その意義と世界の動向—	藤田 秀雄—立正大学名誉教授 (文責:竹内 久顕)		教育学・博物館学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	セクシュアリティを巡る映画の冒険—女性監督が挑戦する—	浜野 佐知—映画監督、山崎 邦紀—脚本家 (文責:今井 久代)		日本文学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	Writing Bicultural Fiction	ホーリー・トンプソン—作家 (文責:Dorothy Kleiz/翻訳:本合 陽)		英米文学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	A Talk: C. HATAKEYAMA TRANS. William Empson and A Reading of Peter Robinson's Poems	ピーター・ロビンソン—東北大学客員教授 (文責:楠 明子)		英米文学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	SPSS講習会	中畝 菜穂子—大学入試センター (文責:平林 秀美)		心理学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	インターコンネクションネットワークのゴシップ問題	小館 崇子—東海大学専任講師		数学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	樹木が語る自然環境汚染史—数百年を生きた巨木の証言—	佐竹 研一—環境省国立環境研究所 (文責:小島 寛)		自然科学・情報処理
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	外国語ワークショップ(発音「声をだそう〜」)ドイツ語・フランス語・スペイン語・朝鮮語・中国語	(文責:白井 恵一)		外国語
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	太極拳・太極剣の世界へのチャレンジ	張 勇—長野県立短期大学助教授 (文責:横沢 喜久子)		健康・運動科学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	古武術に学ぶ身体操作 立つということ	甲野 善紀—古武術家		健康・運動科学
2004年度	1号	135	2004/4/1	B	日本の国際貢献とPKO	渡邊 隆—陸上自衛隊東部方面総監部幕僚副長 (文責:黒沢 文典)		地域文化
2004年度	1号	135	2004/4/1	H	大学で何を学ぶか—The Menu for Choice—	星野 英一		
2003年度	5号	134	2004/2/27	E	エンチン(燕京)のころ	北條 文緒		
2003年度	5号	134	2004/2/27	E	東京女子大学と日本語教育	上野 田鶴子		
2003年度	5号	134	2004/2/27	E	教育研究の方法を求めて	白銀 一彦		
2003年度	5号	134	2004/2/27	E	文学作品の擁護—G・グリーンを素材として—	黒野 豊		
2003年度	5号	134	2004/2/27	I		小林 一章		数学
2003年度	5号	134	2004/2/27	S	日本中世史	高田 陽介		史学
2003年度	4号	133	2003/11/26	E	句読点小考	金子 彰		
2003年度	4号	133	2003/11/26	K	連続講演「広告は何を伝えて来たのか?—広告に見るメディアの戦後史—」	(文責:李 津娥)		コミュニケーション
2003年度	4号	133	2003/11/26	K	成長から成熟への70年代後半〜80年代—大衆(パブリ)に語り、パーソナル妄想に惑わされて—	伊藤 洋子—東海大学教授		
2003年度	4号	133	2003/11/26	K	ラジオがニューメディアだったころ—1920年代ラジオ広告のメディア史—	水越 伸—東京大学助教授		
2003年度	4号	133	2003/11/26	K	太陽に愛されよう—広告から女性へのメッセージ—	兼高 英雄—尚美学園大学助教授		
2003年度	4号	133	2003/11/26	K	ユーモア広告の心理学—広告のユーモア表現と説得効果—	李 津娥—本学助教授		
2003年度	4号	133	2003/11/26	K	広告に登場した怪しげな商品たち—広告の持つ欺瞞性と表現レトリック—	正木 頼彦—メディア評論家		
2003年度	4号	133	2003/11/26	I		佐藤 亮一		言語文化
2003年度	4号	133	2003/11/26	S	心理臨床学会と人間性心理学会	近田 輝行		心理学
2003年度	3号	132	2003/9/22	G	*学生研究奨励費成果報告発表会に出席して	佐藤 亮一		
2003年度	3号	132	2003/9/22	G	奈良県御所市名柄における民俗調査			
2003年度	3号	132	2003/9/22	G	女性史の構築・展示			
2003年度	3号	132	2003/9/22	G	滋賀県蒲生郡竜王町綾戸における民俗調査とその民俗誌作成			
2003年度	3号	132	2003/9/22	G	Ernest Hemingwayの短編作品における多用される語句と作品のテーマとの関わり			
2003年度	3号	132	2003/9/22	G	扇面を構成する木型の整理と考察			

2003年度 3号	132	2003/9/22	G	地域公共機関等のユーザビリティ調査、現状把握			
2003年度 3号	132	2003/9/22	O	*ハムレット劇評コンテスト優秀作			
2003年度 3号	132	2003/9/22	O	『ハムレット』を見て			
2003年度 3号	132	2003/9/22	O	Hamletの劇における衣装の役割について			
2003年度 2号	131	2003/6/30	E	「女性と仏教」研究雑感	勝浦 令子		
2003年度 2号	131	2003/6/30	I		村松 安子		社会学
2003年度 2号	131	2003/6/30	S	「帝国」をめぐって	滝口 太郎		地域文化
2003年度 2号	131	2003/6/30	O	*ハムレットエッセイコンテスト受賞作	(文責:本合 陽)		
2003年度 2号	131	2003/6/30	O	My Hamlet: Emotions of Hamlet and I			
2003年度 2号	131	2003/6/30	O	My Hamlet:The Nature of Gertrude			
2003年度 2号	131	2003/6/30	O	My Hamlet: A Play and the Real World			
2003年度 1号	130	2003/4/1	K	ハワイ・アメリカ・日本ー近代日本研究の50年ー	ジョージ・アキター・ハワイ大学名誉教授		
2003年度 1号	130	2003/4/1	K	Literary Genre of Fourth Gospel (第四福音書の文学的ジャンル)	ハロルド・アトリッジ・イェール大学神学部教授		
2003年度 1号	130	2003/4/1	K	Outposts of Civilization: Race, Religion and the Formative Years of American-Japanese Relations	ジョセフ・M・ヘニングー Saint Vincent College 準教授		
2003年度 1号	130	2003/4/1	K	ハレスチナ問題と聖地エルサレム 【学会・キリスト教センター共催】	平山 健太郎ー元NHK解説委員		
2003年度 1号	130	2003/4/1	K	戦国乱世ー自立する地域社会と大名権力の対抗ー統一政権の形成と村落の動向 【読史会主催・学会後援】	池上 裕子ー成蹊大学教授		
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	1970年ー80年代の日米関係ー米国深南部への日本企業の進出を例としてー	清水 さゆりーミシガン州立大学準教授(文責:黒沢 文貴)		地域文化
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	イスラム世界と「文明の衝突」論	大塚 和夫ー東京都立大学教授・日本民族学会会長(文責:轟 莉莉)		地域文化
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	中国学生の健康・運動・体育新事情	健康・運動科学		
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	外国語ワークショップ(発音「声を出そう〜♪」)ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・朝鮮語	外国語		
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	3角形、4角形、6角形、...	数学		
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	SPSS講習会	心理学		
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	言語・文化・コミュニケーションー興味あるテーマを求めてー	池上 嘉彦ー昭和女子大学(文責:木村 建夫)		英米文学
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	大学と学校が迫られているもの	寺崎 昌男ー桜美林大学教授		教育学・博物館学
2003年度 1号	130	2003/4/1	B	「孤独のレッスン」考	菅原 伸郎ー元朝日新聞社論説委員(文責:小室 尚子)		哲学
2003年度 1号	130	2003/4/1	H	「求めよ、さらば開かれん」ーあなたの学会へようこそ！ー	今井 久代		
2002年度 5号	129	2003/2/28	K	連続講演「異文化の共存と交流ーイスラームの文化と歴史」	(文責:松沢 哲成)		史学
2002年度 5号	129	2003/2/28	K	エルサレム住民における隣り合わせの記憶	藤田 進ー東京外国語大学外国語学部教授(文責:松沢 哲成)		
2002年度 5号	129	2003/2/28	K	多文化共存社会とイスラーム文化摩擦と文化融合のあいだー	八尾勝 誠ー東京外国語大学外国語学部教授(文責:栗原 純)		
2002年度 5号	129	2003/2/28	K	東南アジア・ムスリムの多元社会論	山本 博之ー東京大学総合文化研究科助手		
2002年度 5号	129	2003/2/28	K	新疆と中央アジアーイスラームをめぐってー	橋村 坦ー中央大学総合政策部教授		
2002年度 5号	129	2003/2/28	K	エドワード・W・サイードとパレスチナ人のアイデンティティ	中野 真紀子ー翻訳家		
2002年度 5号	129	2003/2/28	A	「日本近代再考」	(文責:森 一郎)		
2002年度 5号	129	2003/2/28	A	戦後日本の近代史認識	黒沢 文貴ー本学教授		
2002年度 5号	129	2003/2/28	A	近代をめぐる韓国学史	兼若 逸之ー本学教授		
2002年度 5号	129	2003/2/28	A	近代日本における『競争と教育』の思想	雨田 英ー本学教授		
2002年度 5号	129	2003/2/28	E	学術交流に思う	斎藤 康代		
2002年度 5号	129	2003/2/28	E	東京女子大学と私	近藤 武		
2002年度 5号	129	2003/2/28	I	スチールドラマー写本より	中内 遼		音楽
2002年度 4号	128	2002/11/29	B	大学と学校が迫られているもの	寺崎 昌男ー桜美林大学大学院教授(文責:雨田 英一)		教育学・博物館学
2002年度 4号	128	2002/11/29	E	「策彦入明記」を歩く	原 真佐子		
2002年度 4号	128	2002/11/29	E	Humor Perception and Its Effects on Persuasion	李 津熾		
2002年度 4号	128	2002/11/29	I		安藤 信廣		日本文学
2002年度 4号	128	2002/11/29	S	歴史と文学をめぐって	白井 恵一		外国語
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	哲学と政治ー知と実践ー			
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	滋賀県蒲生郡竜王町鏡戸における民俗調査			
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	奈良県山辺郡都祁村吐山における民俗調査とその民俗誌作成			
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	哲学と言語ー人間と言葉との関わりについて			
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	扇面を構成する木型の整理と扇絵の復元			
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	家族写真を使った女性史の構築			
2002年度 3号	127	2002/9/20	G	フラックホールの研究			
2002年度 2号	126	2002/7/5	E	政治と恋と無常感ー聖林院に集うやまとうたの表現からー	今井 久代		
2002年度 2号	126	2002/7/5	E	誰もが使いやすい情報通信技術を目指してーWWWの例	渡辺 隆行		
2002年度 2号	126	2002/7/5	I		李 津熾		コミュニケーション
2002年度 2号	126	2002/7/5	S	日本教育学界の動向	雨田 英一		教育学・博物館学
2002年度 2号	126	2002/7/5	B	SPSS講習会	心理学		
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	日本の神と神道	中畝 章穂子ー大学入試センター(文責:平林 秀美)		
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	臨床教育学が目指すものー北海道大学での試みにもとづいてー	菅野 覚明ー東京大学助教授(文責:森 一郎)		哲学
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	21世紀における新しい文学の姿	田中 孝彦ー北海道大学教授(文責:雨田 英一)		教育学・博物館学
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	Recent English Poetry with Particular Reference to Women Poets	マーク・アメリカーコロラド大学教授(文責:今村 橋夫)		英米文学
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	三次元コンピュータグラフィックスと数理	アンソニー・スワイトー詩人(文責:楠 明子)		英米文学
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	暮らしの中の生きもの 野生動物の保護と管理ーその生態の解明が不可欠ー	西村 尚史ー横浜国立大学助教授		数学
2002年度 1号	125	2002/4/1	B	見ながら学ぶ京劇の世界ー参考上演と講演	阿部 学ー元新潟大学教授(文責:小島 覺)		自然科学・情報処理
2002年度 1号	125	2002/4/1	K	いま美術史とは？ シャボン玉の寓意 【読史会主催・学会共催】	加藤 徹ー広島大学助教授(文責:下出 鉄男)		外国語
2002年度 1号	125	2002/4/1	H	あなたの学会へようこそ	森 洋子ー明治大学教授(文責:芝 健介)		史学
2001年度 5号	124	2002/3/1	E	最終研究発表の題名のこと	近田 隆行		
2001年度 5号	124	2002/3/1	E	「パラダイムの転換」?	中山 真彦		
2001年度 5号	124	2002/3/1	E	中型英和辞典について	平瀬 徹也		
2001年度 5号	124	2002/3/1	E	文学は「教えられる」か?	渡辺 勝馬		
2001年度 5号	124	2002/3/1	E	異文化理解の14年	佐藤 宏子		
2001年度 5号	124	2002/3/1	K	連続講演「21世紀のオルガンとその音楽ー新しい可能性を求めてー」	杉山 明子		
2001年度 5号	124	2002/3/1	K	オルガンの流れの中の日本のオルガン製作	須藤 宏ーオルガン製作家		音楽
2001年度 5号	124	2002/3/1	K	オルガンが日本の楽器であるためには	酒井 多賀志ー東京純心女子大学教授		
2001年度 5号	124	2002/3/1	I		横沢 喜久子		健康・運動科学
2001年度 5号	124	2002/3/1	S	数式処理研究の動向	大阿久 俊則		数学
2001年度 4号	123	2001/11/30	K	連続講演「からだと運動の今ー21世紀を迎えてー」			
2001年度 4号	123	2001/11/30	K	現代のからだ事情ー悲鳴をあげるからだー	鷺田 清一ー大阪大学大学院教授		健康・運動科学
2001年度 4号	123	2001/11/30	K	身体と運動ー身体がいのちと脳をはくむー	跡見 順子ー東京大学大学院教授		
2001年度 4号	123	2001/11/30	K	歩きながら考えるー直立猿人的ー	長崎 浩ー東北化学工業大学教授		
2001年度 4号	123	2001/11/30	K	動きの感覚の鋭敏化ー身体の緊張と弛緩	星野 公夫ー順天堂大学教授		
2001年度 4号	123	2001/11/30	K	*連続講演会を終えて	(文責:鳥越 成代)		
2001年度 4号	123	2001/11/30	I		黒崎 政男		哲学
2001年度 4号	123	2001/11/30	S	日本語教育界の新しい潮流	西原 鈴子		言語文化
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	奈良県山辺郡都祁村吐山における民俗調査			
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	島根県八束郡美保町美保関における民俗調査とその民俗誌作成			
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	ニュース報道内容分析			
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	ショッピングバッグが利用者に及ぼす影響と効果			
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	韓国新聞研究ー新聞4コマ漫画を中心にー			
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	オペレーティングシステム理論の研究			
2001年度 3号	122	2001/9/21	G	犯罪報道が少年犯罪に及ぼす影響について			
2001年度 2号	121	2001/7/9	E	間違いからわかる心のかしこさー認知心理学の視点からー	今井 久登		
2001年度 2号	121	2001/7/9	E	国際関係教育におけるアクティブ・ラーニングとケース・メソッド	星野 英一		
2001年度 2号	121	2001/7/9	E	国際交流の入り口を目指す人になろう	兼若 逸之		
2001年度 2号	121	2001/7/9	I		渡辺 勝馬		英米文学
2001年度 2号	121	2001/7/9	S	労働研究のなかの「女性」	中村 直人		社会学
2001年度 1号	120	2001/4/1	K	体験と歴史 【読史会主催・学会共催】	(文責:松沢 哲成)		史学

2001年度	1号	120	2001/4/1	K'	「小国民」の戦争体験	山中 恒		
2001年度	1号	120	2001/4/1	K	フィリピン在留邦人の戦争の記憶と戦後	早瀬 晋三		
2001年度	1号	120	2001/4/1	B	レクチャーコンサート(秋の夕べをパッハと共に	(文責:佐々木 涼子)		
2001年度	1号	120	2001/4/1	B	技術から論理へ—メタデータによる情報の制御—	石島 辰太郎—東京都立科学技術大学教授	外国語	
2001年度	1号	120	2001/4/1	B	アメリカ、イギリス、そして日本	藤原 正彦—お茶の水女子大学教授	自然科学・情報処理	
2001年度	1号	120	2001/4/1	B	鉄道と文学	小池 滋—元本学教授	数学	
2001年度	1号	120	2001/4/1	B	21世紀を展望する教育改革—その課題と主体—	堀尾 輝久—中央大学教授・東京大学名誉教授 (文責:雨田 英一)	英米文学	
2001年度	1号	120	2001/4/1	H	「答える者」から「問う者」へ—新入生たちを東京女子大学学会の新会員として迎える言葉—	中村 慎入	教育学・博物館学	
2000年度	5号	119	2001/3/1	E	退職に際して思うこと	大隅 和雄		
2000年度	5号	119	2001/3/1	E	歴史神学者石原謙先生の薫陶を受けて	湊 晶子		
2000年度	5号	119	2001/3/1	E	古典への招待	室伏 信助		
2000年度	5号	119	2001/3/1	E	21世紀は不老長寿社会に—新渡戸稲造「農業と国民の衛生」—	鞠子 亜代子		
2000年度	5号	119	2001/3/1	K'	【学会50周年記念講演】 和解・協力過程に入った南北関係—南北首脳会談の成果と今後の展望—	康 仁徳—聖学院大学客員教授・元統一部長官		
2000年度	5号	119	2001/3/1	I		金子 彰	日本文学	
2000年度	5号	119	2001/3/1	S	2つのハーディ協会	點澤 兼光	英米文学	
2000年度	4号	118	2000/12/1	K	連続講演「人間学—歴史・思想・聖書—」		哲学	
2000年度	4号	118	2000/12/1	K	人間の「生」と「死」	柏木 哲夫—大阪大学教授		
2000年度	4号	118	2000/12/1	K	聖書の人間観—エレミヤ書の脇役たち—	小泉 仰—慶應義塾大学名誉教授		
2000年度	4号	118	2000/12/1	K	キリスト教と仏教の対話における人間観	八木 誠—桐蔭横浜大学教授		
2000年度	4号	118	2000/12/1	K	人格的主体の確立—新渡戸稲造と妻メリー—	湊 晶子—本学教授		
2000年度	4号	118	2000/12/1	I		水藤 真	教育学・博物館学	
2000年度	4号	118	2000/12/1	S	六朝文化研究と聖武天皇【雑集】	安藤 信廣	日本文学	
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	教科書にみる音楽—唱歌教育への一考察—			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	島根県八束郡美保関町美保関における民俗調査			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	岩手県和賀郡湯田町左草における民俗調査とその民俗誌作成			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	戦国期の家訓を読む			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	交通広告の特性に関する研究			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	インターネットのバナー広告について			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	韓国新聞広告研究—東亜日報の一面広告(1994~1999)を中心に—			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	Solving Diverse Differential Equations, with a Graphical Calculator TI-89			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	Network Security			
2000年度	3号	117	2000/9/21	G	アイデンティティの形成と文化—日本の大学生における自己アイデンティティのあり方を探る—			
2000年度	2号	116	2000/6/28	E	「中国」という問い	茂木 敏夫	史学科	
2000年度	2号	116	2000/6/28	EG	ノイエンガム強制収容所跡を訪れて			
2000年度	2号	116	2000/6/28	I		守屋 彰夫	哲学	
2000年度	2号	116	2000/6/28	S	博物館学事情	水藤 真	教育学・博物館学	
2000年度	1号	115	2000/4/5	H	この学会は「あなたの学会」です	伊藤田 康弘		
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	カントは21世紀の哲学者たりうるか 【学会後援】	レオナルド・カリニコフ—ロシア・カニングラード州立大学教授・カト学会会長 (文責:黒崎 政男)	哲学	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	フーコと教育史	寺崎 弘昭—東京大学大学院助教授 (文責:雨田 英一)	教育学・博物館学	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	会議における言葉の役割	村越 行雄 (文責:渡辺 勝馬)	英米文学	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	天気予報のむづかしさ—chaosの数値	石村 直之—橋大学大学院経済学研究所	数学	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	地球環境の現状と将来	高水 健—東京大学名誉教授	自然科学・情報処理	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	宇宙の誕生	佐藤 勝彦—東京大学ビッグバン宇宙国際研究センター長 (文責:矢崎 紘一)	自然科学・情報処理	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	コトボ問題とヨーロッパ	飯村 豊—外務省東亜局審議官 (文責:土合 文夫)	外国語	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	国際社会と文化	相良 憲昭—国立教育研究所企画調整部長 (文責:佐々木 涼子)	外国語	
2000年度	1号	115	2000/4/5	B	インクルージョンと身体活動—共生から共創へ—	西洋子—東洋英和女学院助教授 (文責:岩岡 研典)	健康・運動科学	
2000年度	1号	115	2000/4/5	K'	帝國を問う—ローマ帝國と清帝國をめぐって— 【読史会主催・学会共催】	(文責:平瀬 徹也)	史学	
1999年度	5号	114	2000/3/1	E	ジューン・テューイと胡適と新渡戸稲造	河村 望		
1999年度	5号	114	2000/3/1	E	貨物列車はわが原風景	小池 滋		
1999年度	5号	114	2000/3/1	E	研究者倫理ガイドライン作成をめぐって	古澤 頼雄		
1999年度	5号	114	2000/3/1	E	退職にあたって	安藤 清志		
1999年度	5号	114	2000/3/1	B	電磁波の安全性—電子レンジ・携帯電話—	外村 泰子	自然科学・情報処理	
1999年度	5号	114	2000/3/1	K	連続講演「ことばの生命—消えゆくことば・生まれ出すことば—」		言語文化	
1999年度	5号	114	2000/3/1	K	言語が消えるとき、何が起こるか	土田 滋—元順益台湾原住民族博物館館長		
1999年度	5号	114	2000/3/1	K	沖縄の方言と標準語教育	外間 守善—沖縄学研究所所長		
1999年度	5号	114	2000/3/1	K	ケンセン語のレネッサンス	山浦 玄嗣—山浦医院院長		
1999年度	5号	114	2000/3/1	K	新しい日本語の誕生	井上 史雄—東京外国語大学教授		
1999年度	5号	114	2000/3/1	I		兼若 逸之	地域文化	
1999年度	4号	113	1999/12/6	E	「鬼っ子」偏差値	雨田 英一		
1999年度	4号	113	1999/12/6	E	“からだ”から始める共生への夢	岩岡 研典		
1999年度	4号	113	1999/12/6	I	日本語構書の揺籃期	屋名池 誠	言語文化	
1999年度	4号	113	1999/12/6	S	「皇帝礼拝」と「皇帝崇拝」について	湊 晶子	*キリスト教	
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	第三世界の特殊教育と開発			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	岩手県和賀郡湯田町左草における民俗調査			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	兵庫県加東郡社町上鴨川における民俗調査とその民俗誌作成			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	戦う少女たちの変遷をたどる—少女マンガ論—			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	日中近代美術教育の比較—天心・フェノロサと蔡元培を中心に—			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	雑誌の「今」を考える			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	女子青年の家族関係と孤独感に関する研究			
1999年度	3号	112	1999/9/20	G	暗号理論とアルゴリズムの研究			
1999年度	2号	111	1999/6/16	E	史料が消えてゆく	樋脇 博敏		
1999年度	2号	111	1999/6/16	K'	心臓移植—重症心不全患者をいかに救命するか 【現代文化学部共通科目委員会・学会共催】	小柳 仁—日本移植学会会長・東京女子医科大学教授 (文責:益山 樹生)		
1999年度	2号	111	1999/6/16	B	宗教と文化 【学会後援】	ハロラン 美英子—作家	英米文学	
1999年度	2号	111	1999/6/16	B	パッハの愛雑曲とイエス	磯山 雅—国立音楽大学教授	外国語	
1999年度	2号	111	1999/6/16	I		轟 莉莉	地域文化	
1999年度	2号	111	1999/6/16	S	生成文法	川崎 典子	言語文化	
1999年度	1号	110	1999/4/5	H	「学問」という迷宮へようこそ	森 一郎		
1998年度	5号	109	1999/3/3	E	ウサギの話—古代中国編—	竹田 晃		
1998年度	5号	109	1999/3/3	E	日本の若者の異文化体験—幕末から明治へ—	中村 ちよ		
1998年度	5号	109	1999/3/3	E	Advice to Use and Advice to Disregard	C. L. Colegrove		
1998年度	5号	109	1999/3/3	E	社会学研究における不安	山本 英治		
1998年度	5号	109	1999/3/3	E	答のない質問	黒星 肇一		
1998年度	5号	109	1999/3/3	E	泳げ、タイヤキクン!	青木 邦子		
1998年度	5号	109	1999/3/3	B	共生の神学	暁 義治—東洋大学教授 (文責:森 一郎)	哲学	
1998年度	5号	109	1999/3/3	B	博物館と民俗誌	篠原 徹—国立歴史民俗博物館教授 (文責:水藤 真)	教育学・博物館学	
1998年度	5号	109	1999/3/3	B	グレナダ基礎と数式処理—コンピュータ代数への招待—	大阿久 俊則—横浜市立大学助教授	数学	
1998年度	5号	109	1999/3/3	B	翻訳の冒険—「失われた時を求めて」の全訳をめぐって—	鈴木 道彦—ブルースト研究者・獨協大学教授 (文責:井村 実名子)	外国語(仏語)	
1998年度	5号	109	1999/3/3	K'	家族・結婚・子供の社会史をめぐって 【読史会主催・学会・女性学研究所共催】	(文責:芝 健介)	史学	
1998年度	5号	109	1999/3/3	I		小田 浩一	コミュニケーション	
1998年度	4号	108	1998/11/27	K	連続講演「カルトと若者」			
1998年度	4号	108	1998/11/27	K	「カルト」とは何か—その特質と背景—	浅見 定雄—東北学院大学教授 (文責:安藤 清志)	心理学	
1998年度	4号	108	1998/11/27	K	破壊的カルトのマインド・コントロール	西田 公昭—静岡県立大学専任講師		
1998年度	4号	108	1998/11/27	K	オウムと若者	江川 紹子—ジャーナリスト(文責:安藤 清志)		
1998年度	4号	108	1998/11/27	K	「カルト」と法律	紀藤 正樹—弁護士 (文責:安藤 清志)		
1998年度	4号	108	1998/11/27	E	旅人わかれ・これから	井上 早苗		
1998年度	4号	108	1998/11/27	B	ハナミズキの旅路—日米友好の花を探し求めて—	峰 与志彦—ハナミズキ80周年記念フェスティバル実行委員会事務局次長	音楽	

1998年度 4号	108	1998/11/27	O	学会から	兼若 遼之		
1998年度 4号	108	1998/11/27	I		井口 規		健康・運動科学
1998年度 4号	108	1998/11/27	S	風水研究について	轟 莉莉		地域文化
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	言語における思考形態の特性－日本語で哲学するとは…			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	ハングラデシュと日本－日本におけるムスリムの生活を通して－			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	兵庫県加東郡社町上鴨川における民俗調査			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	奈良県奈良市大柳生町における民俗調査とその民俗誌作成			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	アメリカ映画における女性像の変遷			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	盲女子高等教育の変遷について			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	少女マンガにみる少女たちの恋愛			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	女性の価値観形成と情報化社会におけるメディアの影響			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	東アジア食文化研究－韓国キムチについて－			
1998年度 3号	107	1998/9/24	G	日本語教育におけるジェンダー			
1998年度 2号	106	1998/7/6	E	経済大国の解体と新しい公共性のあり方－社会変動を精神的側面から見る－	中村 真人		
1998年度 2号	106	1998/7/6	E	キムチの効用	兼若 遼之		
1998年度 2号	106	1998/7/6	E	コンピュータと日本史研究	國原 美佐子		
1998年度 2号	106	1998/7/6	I		中内 潔		音楽
1998年度 2号	106	1998/7/6	S	コミュニケーション学をめぐって	芥藤 慎一		コミュニケーション
1998年度 1号	105	1998/4/6	H	21世紀を大学生として迎える新会員に	兼若 遼之		
1997年度 5号	104	1998/3/4	E	心奪われた人々	鎌田 しし子		
1997年度 5号	104	1998/3/4	E	エイレンソウの自然誌序章	福田 一郎		
1997年度 5号	104	1998/3/4	E	無思慮な人間の幸福	伊藤 勝彦		
1997年度 5号	104	1998/3/4	B	特別展の開催と学芸員の仕事	富宮 交一 さいたま文学館 (文責:水藤 真)		教育学・博物館学
1997年度 5号	104	1998/3/4	B	無規則制の効用－下手な考え休むに似たりか?－	小川 正義 金沢大学教授		数学
1997年度 5号	104	1998/3/4	B	テイケンズ、子供時代、ロマン派芸術家	マルコム・アンドルーズ 英国ケント大学教授 (文責:小池 滋)		外国語(英語)
1997年度 5号	104	1998/3/4	B	クレオール語の風	星堂 守之 白百合女子大学教授 (文責:井村 実名子)		外国語(仏語)
1997年度 5号	104	1998/3/4	I		井村 実名子		
1997年度 5号	104	1998/3/4	S	パラリンピックからスポーツを考える	岩岡 研典		健康・運動科学
1997年度 4号	103	1997/11/19	K	連続講演「新しい文化の解法－言語・文学研究の現場から－」			英米文学
1997年度 4号	103	1997/11/19	K	古いヴィジュアルなんて、ない	高山 宏 東京都立大学教授		
1997年度 4号	103	1997/11/19	K	ヴァーチャル・リアリズム－文学の地殻変動－	佐藤 良明 東京大学教授		
1997年度 4号	103	1997/11/19	K	社会変化に伴う言語の変容	大角 翠 本学教授		
1997年度 4号	103	1997/11/19	K	ニュー・エキソティシズム	巽 孝之 慶應義塾大学教授		
1997年度 4号	103	1997/11/19	K	美しい男性が好きですか?－フェミニズム文化批評と美男論－	浜名 恵美 立教学院短期大学教授		
1997年度 4号	103	1997/11/19	I		谷山 公規		数学
1997年度 4号	103	1997/11/19	S	新しい「音楽歌21」－21世紀に向けて－	池宮 英子		音楽
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	日本文学にみる嫉妬			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	近畿地方の「古道」を歩く			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	奈良県奈良市大柳生における民俗調査とその民俗誌作成			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	山口県豊浦郡豊北町角島における民俗調査とその民俗誌作成			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	少女マンガのモチーフと型－70年代から現在まで－			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	アジア研究－アジア諸国と日本			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	盲女子高等教育の変遷について			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	交友関係からみた在日ハングラデシュ人			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	コンピュータによる一様乱数の発生とその応用			
1997年度 3号	102	1997/9/24	G	lexとyaccによるコンパイラの作成			
1997年度 2号	101	1997/7/2	E	「マインド・コントロール」と心理学	安藤 清志		
1997年度 2号	101	1997/7/2	E	ベトナムの神話について	宇野 公一郎		
1997年度 2号	101	1997/7/2	E	炭素原子がつくるカゴ状分子	山口 則子		自然科学・情報処理
1997年度 2号	101	1997/7/2	S	人文精神問題について	下出 敬男		外国語
1997年度 1号	100	1997/4/7	H	新しく会員になられた新人生に	近藤 武		
1996年度 5号	99	1997/3/5	E	「キリスト教」の性格をめぐって	川村 輝典		
1996年度 5号	99	1997/3/5	I	心理学科の顔	真堂 健		心理学
1996年度 5号	99	1997/3/5	S	HareとKlimesの論文	宮地 晶彦		数学
1996年度 5号	99	1997/3/5	K'	変わり行くスウェーデンの福祉 【学会主催】	レグランド塚口 淑子 一ストックホルム大学研究員		社会学 企画
1996年度 5号	99	1997/3/5	K'	中国武術とは何か 【学会主催】	張 克俊 武漢体育学院 (文責:横沢 喜久子)		健康・運動科学 企画
1996年度 5号	99	1997/3/5	B	見るセンス、魅せるセンス－展覧会の舞台裏－	村野 隆男 東京国立博物館 (文責:水藤 真)		教育学・博物館学
1996年度 5号	99	1997/3/5	B	エルサレムの過去と現在	笈川 博 杏林大学教授 (文責:守屋 彰夫)		哲学
1996年度 5号	99	1997/3/5	B	空間グラフのラムゼー現象－空間に浮かぶでっかいネットワークに潜む結び目を発見する！－	根上 生也 横浜国立大学 (文責:谷山 公規)		数学
1996年度 5号	99	1997/3/5	B	ブラジルの大学における科学研究および教育事情	高畑 勇次 ブラジル サンパウロ州立カンピーナス大学		自然科学・情報処理
1996年度 5号	99	1997/3/5	B	機能性高分子とインテリジェント・マテリアル	島 善喜 本学		自然科学・情報処理
1996年度 5号	99	1997/3/5	B	マイクロ波がキイロショウジョウバエの生体に及ぼす影響	外村 泰子 本学		自然科学・情報処理
1996年度 4号	98	1996/12/2	K	連続講演「光と物質・生命」			
1996年度 4号	98	1996/12/2	K	もし、この光がなかったら	江沢 洋 学習院大学理学部教授		
1996年度 4号	98	1996/12/2	K	光が活躍する	藤嶋 昭 東京大学工学部教授		
1996年度 4号	98	1996/12/2	K	光化学の世界	徳丸 克己 筑波大学名誉教授		
1996年度 4号	98	1996/12/2	K	光と生命	武部 啓 京都大学医学部教授		
1996年度 4号	98	1996/12/2	K	X線と文化財	森田 恒之 国立民族学博物館教授		
1996年度 4号	98	1996/12/2	I		勝浦 怜子		史学
1996年度 4号	98	1996/12/2	S	心理臨床の仕事と教育訓練	無藤 清子		心理学
1996年度 4号	98	1996/12/2	B	A Human World? E.M.Forster and Nature	ノーマン・ページ 元英国ノッティンガム大学 (文責:星 久美子)		英米文学
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	東海道探訪－「東海道中膝栗毛」より－			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	Hemingwayの母親の書籍研究－Hemingway作品における二重の虚構－			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	Narrative of The Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan by Commodore M.C.Perryにおける研究			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	専業主婦の再就職活動の実態			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	高学歴女性の人生設計－結婚・出産・性についての母親の意識調査から－			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	新聞の紙面による発行とインターネットによる発行の報道形態の比較研究			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	「少女マンガ」と「少女性」－その連繫－			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	中世歌論書の基礎的研究			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	金子みすずを中心にした童謡の研究			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	日本人の食行動に関する研究－諸外国に与える影響を視野に入れて－			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	地域言語の変化に関する研究			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	南北問題におけるNGOと市民の役割について－国際ボランティア貯金にみる市民意識－			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	コラツの予想に関わる定理の自動証明の試み			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	実際のデータを使ったパラメトリック統計分析法の検証と評価			
1996年度 3号	97	1996/9/30	G	空間グラフに関する研究			
1996年度 2号	96	1996/6/19	E	奈良小旅行に参加して	林 文子		
1996年度 2号	96	1996/6/19	EG	奈良小旅行を振り返って			史学科
1996年度 2号	96	1996/6/19	EG	奈良をめぐって			史学科
1996年度 2号	96	1996/6/19	EG	二つの歴史の香りのする町			史学科
1996年度 2号	96	1996/6/19	I		竹内 健蔵		社会学
1996年度 2号	96	1996/6/19	S	植物の名前はいかに記載されてきたか－日本における植物学名記載の歴史－	福田 一郎		自然科学・情報処理
1996年度 1号	95	1996/4/5	H	学問への第一歩を 学会新会員のみなさまへ	今村 樺夫		
1995年度 5号	94	1996/2/28	E	映画「SHOAH」をめぐって	芝 健介		
1995年度 5号	94	1996/2/28	I		後藤 和彦		英米文学
1995年度 5号	94	1996/2/28	S	規制緩和の潮流の中の日本	竹内 健蔵		社会学

1995年度	5号	94	1996/2/28	B	原爆放射線の人体健康への影響	阿波 章夫－放射線影響研究所	自然科学
1995年度	5号	94	1996/2/28	B	美と幸福について	渡邊 二郎－放送大学教授 (文責: 森 一郎)	哲学
1995年度	5号	94	1996/2/28	B	欧州、中国および日本における円周率の計算	小松 彦三郎－東京大学教授	数学
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	都市女性の環境問題への取り組み		
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	少女漫画の文学性を探る		
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	箱根と文学－近世を中心に－		
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	新潟県中魚沼郡津南町赤沢における民俗調査とその民俗誌作成		
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	東京女子大学文学部・現代文化学部の学部間の相互イメージの研究		
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	空間グラフの不変量について		
1995年度	4号	93	1995/11/8	G	* 学生研究奨励費による研究成果報告会に参加して	鎌田 とし子	
1995年度	3号	92	1995/9/27	K	連続講演「女と男のかんけい学－家族のゆらぎの中で－」		社会学
1995年度	3号	92	1995/9/27	K	脳の科学から見た女と男	養老 孟司－元東京大学医学部教授 (文責: 鎌田 とし子)	
1995年度	3号	92	1995/9/27	K	サルからヒトへ－女性の登場－	山極 寿一－京大文学部言語学研究所助手	
1995年度	3号	92	1995/9/27	K	ヘヤール・インディアンとジェンダー	原 ひろ子－お茶の水女子大学女性文化研究センター教授 (文責: 天童 睦子)	
1995年度	3号	92	1995/9/27	K	「安らぎ家族」の危うさ－母性神話を問う－	大日向 雅美－恵泉女学院大学人文学部教授 (文責: 加藤 淳子)	
1995年度	3号	92	1995/9/27	K	女と男の未来－ファミリー・アイデンティティのゆらぎ－	上野 千鶴子－東京大学文学部教授 (文責: 森本 恭代)	
1995年度	3号	92	1995/9/27	I		鉄野 昌弘	日本文学
1995年度	3号	92	1995/9/27	S	国際刑事裁判の可能性と限界－ニュルンベルク裁判の現代的意味をめぐめる国際シンポジウムから－	芝 健介	法学
1995年度	2号	91	1995/7/6	E	英公文書館管見(Public Record Office)	松沢 哲成	史学
1995年度	2号	91	1995/7/6	I		守屋 彰夫	哲学
1995年度	2号	91	1995/7/6	S	当世アメリカ文学者心得	後藤 和彦	英米文学
1995年度	1号	90	1995/4/3	H	知性の翼を広げるために－東京女子大学学会へようこそ－	森山 昭郎	
1994年度	5号	89	1995/3/8	K	連続講演*現代文化学部「今、中国を語る」		地域文化
1994年度	5号	89	1995/3/8	K	日中の障壁	横山 宏章－明治学院大学教授	
1994年度	5号	89	1995/3/8	K	海峽両岸関係の現段階	森山 昭郎－本学教授	
1994年度	5号	89	1995/3/8	K	ポスト冷戦期の中国外交	国分 良成－慶應義塾大学教授	
1994年度	5号	89	1995/3/8	K	中国政治は、今	大隅 慧一－青山学院大学教授 (文責: 森山 昭郎)	
1994年度	5号	89	1995/3/8	B	着心地の科学	中島 利樹－お茶の水女子大学	自然科学
1994年度	5号	89	1995/3/8	B	量子力学の基礎について	黒崎 隆一－東京女子大学	自然科学
1994年度	5号	89	1995/3/8	B	エイサー－校歌からの助言－	大田 孝夫－帝京大学(文責: 岩岡 研典)	保健体育
1994年度	5号	89	1995/3/8	I		寺澤 芳雄	言語文化
1994年度	5号	89	1995/3/8	S	日本文学－原作のない傑作－	室伏 信助	日本文学
1994年度	4号	88	1994/12/1	K	連続講演「いま『源氏物語』をどう読むか」	(文責: 室伏 信助)	日本文学
1994年度	4号	88	1994/12/1	K	文献としての源氏物語－和辻論文の視座から－	鈴木 日出男－東京大学教授	
1994年度	4号	88	1994/12/1	K	異文化の超克－『源氏物語』のフランス語訳	中山 真彦－本学教授	
1994年度	4号	88	1994/12/1	K	声をあげる者たち－源氏物語をひらくもの	永井 和子－学習院女子短期大学教授	
1994年度	4号	88	1994/12/1	K	帝王の犯し－源氏物語の表層と深層	小林 茂美－國學院大学教授	
1994年度	4号	88	1994/12/1	K	『源氏物語』現代語訳の方法－3度目の挑戦から－	秋山 慶－東京大学名誉教授	
1994年度	4号	88	1994/12/1	I		御堂 尚潔	コミュニケーション
1994年度	4号	88	1994/12/1	S	哲学の終焉について	森 一郎	哲学
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	好色人としての光源氏		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	Ernest Hemingway書簡研究－Hemingway文学における現実と虚構－		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	日本古代史的研究		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	山梨県北巨摩郡武川村柳沢における民俗調査とその民俗誌作成		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	大学院における心理学教育カリキュラム体系の比較検討		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	映画による比較文化		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	男女雇用機会均等法について		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	花岡事件学習会		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	近現代における実体概念の変遷		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	『歴史の学び方』から学ぶ会		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	日本社会における子どもの位置－女性の視点から－		
1994年度	3号	87	1994/10/26	G	マルチメディアを使った新しい表現の可能性についての研究		
1994年度	2号	86	1994/7/25	E	中国雲南省訪問記	森山 昭郎	
1994年度	2号	86	1994/7/25	E	表記史小考	金子 彰	
1994年度	2号	86	1994/7/25	I		岩岡 研典	保健体育
1994年度	2号	86	1994/7/25	S	英語学とくに英語史研究	寺澤 芳雄	言語文化
1994年度	1号	85	1994/4/1	H	学会新会員のみなさんへ	安藤 清志	
1993年度	5号	84	1994/3/2	K	連続講演*現代文化学部「国際化とコミュニケーション」		コミュニケーション
1993年度	5号	84	1994/3/2	K	国際交流研究の視点から	手塚 千鶴子－慶應義塾大学助教授 (文責: 御堂 尚潔)	
1993年度	5号	84	1994/3/2	K	政治の国際化の視点から	黒宮 時代－トキオ・アンソニエツ代表取締役 (文責: 野崎 茂)	
1993年度	5号	84	1994/3/2	K	ジャーナリストの視点から	下村 満子－朝日新聞編集委員 (文責: 加藤 春恵子)	
1993年度	5号	84	1994/3/2	K	テレビ番組研究の視点から	原 由美子－NHK放送文化研究所所員 (文責: 藤本 恵子)	
1993年度	5号	84	1994/3/2	I		池宮 英才	音楽
1993年度	5号	84	1994/3/2	S	日本国際問題研究所	小竹 一彰	地域文化
1993年度	5号	84	1994/3/2	B	可算と非可算の間には何が？	永山 操－本学助手	数学
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	高山寺蔵『変法用心集』の本文解説と語彙総索引の作成		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	信濃道地方の植物調査		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	社会学理論研究		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	(TSW) Toward a Sociology of Women		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	資本主義に関する社会科学的理論の研究		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	『標準語』研究		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	水交文法語集作成		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	愛知県犬山語今井における民俗調査とその民俗誌作成		
1993年度	4号	83	1993/11/12	G	東京女子大学の創設から環境問題を考える		
1993年度	3号	82	1993/10/4	K	連続講演「激動の世界史－ポスターレス時代と諸民族－」		史学
1993年度	3号	82	1993/10/4	K	ナショナリズム・イスラム・民主主義	山内 昌之－東京大学教授 (文責: 芝 健介)	
1993年度	3号	82	1993/10/4	K	国民国家の終焉の時代と日本国憲法の行方	色川 大吉－東京経済大学教授 (文責: 松沢 哲成)	
1993年度	3号	82	1993/10/4	K	在日外国人と国籍・国境	田中 宏一－橋大教授 (文責: 宮崎 順子)	
1993年度	3号	82	1993/10/4	K	北アイルランド問題－分割された国土、引裂かれた民族－	上野 格－成城大学教授 (文責: 大高 典子)	
1993年度	3号	82	1993/10/4	K	何故オランダ人女性が慰安婦にされたのか－太平洋戦争末期民間人抑留所について－	内海 愛子－恵泉女学院女子大学教授 (文責: 大澤 香子)	
1993年度	3号	82	1993/10/4	I		二宮 フサ	外国語
1993年度	3号	82	1993/10/4	S	視覚障害の科学と工学	小田 浩一	コミュニケーション
1993年度	3号	82	1993/10/4	B	フルタの不平等の背景とその応用	古田 孝之－東京理科大学理学部応用数学科	数学
1993年度	2号	81	1993/6/25	E	隠された資料の山々－中国人強制連行について－	松沢 哲成	
1993年度	2号	81	1993/6/25	I		篠原 昌彦	数学
1993年度	2号	81	1993/6/25	S	からだと運動に関する科学とその教育	岩岡 研典	保健体育
1993年度	2号	81	1993/6/25	B	43年の研究生生活を省みて	鳥山 英雄	自然科学
1993年度	2号	81	1993/6/25	B	素粒子と光	遠藤 真二	自然科学
1993年度	1号	80	1993/4/5	H	大学・管理社会・学会－新会員へのアピール	野崎 茂	
1992年度	5号	79	1993/3/1	K	連続講演*現代文化学部「人間にとって言語とは何か」	(文責: 屋名池 誠)	言語文化
1992年度	5号	79	1993/3/1	K	乳児のコミュニケーションの初期発達	正高 信男－東京大学教授 (文責: 福田 典子)	
1992年度	5号	79	1993/3/1	K	言語の障害－失語症を中心に－	池沼 澄子－東京都老人総合研究所 (文責: 青木 美樹、平村 昇子)	
1992年度	5号	79	1993/3/1	K	言語獲得と人間的環境－養育放棄の事例から－	藤永 保－国際基督教大学教授 (文責: 飯島 桂子)	
1992年度	5号	79	1993/3/1	K	言語起源論とその哲学的意味	坂本 百次－青山学院大学教授 (文責: 釜川 涼子、柳沢 裕美子)	
1992年度	5号	79	1993/3/1	I		黒黒 聖	自然科学
1992年度	5号	79	1993/3/1	S	音楽学	池宮 英才	音楽
1992年度	5号	79	1993/3/1	B	女性のライフサイクルと健康－運動と栄養の影響－	樋口 浩一－国立健康・栄養研究所 (文責: 岩岡 研典)	保健体育
1992年度	4号	78	1993/1/13	EG	誠信女子大学生との交流－ホストファミリーを体験して－		地域文化学科

1992年度 4号	78	1993/1/13	EG	私達の知らなかった日本史ー牟礼祭からー		地域文化学科	
1992年度 4号	78	1993/1/13	I		安藤 清志		心理学
1992年度 4号	78	1993/1/13	S	外国語教育	中山 真彦		外国語
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	認識論の流れーカントを中心にー			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	「坊っちゃん」に見る日本人の心を探る			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	宮沢賢治『銀河鉄道の夜』研究			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	Ernest Hemingway, <i>The Last Good Country</i> のオリジナル原稿と定本テキストとの比較			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	社会心理学研究会			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	タイ語を母国語とする日本語学習者の誤用分析			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	社会理論研究			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	三重県名張市黒田における民俗調査と民俗誌作成			
1992年度 3号	77	1992/10/7	G	<続日本紀の購読とその関連事項の研究>武期にみられる選俗記事について			
1992年度 2号	76	1992/7/15	K	連続講演「21世紀に向かう私たちのからだ」			保健体育
1992年度 2号	76	1992/7/15	K	子どものからだは今	正木 健雄ー日本体育大学教授 (文責:鳥越 成代)		
1992年度 2号	76	1992/7/15	K	老いるからだー健やかに生きるー	柴田 博ー東京都老人総合研究所 地域保健研究部長 (文責:横沢 喜久子)		
1992年度 2号	76	1992/7/15	K	エイズとは何かーそのメカニズムと現状ー	根岸 昌功ー東京都立駒込病院 感染症科医長 (文責:橋原 慶子)		
1992年度 2号	76	1992/7/15	K	今、なぜ東洋医学かー気の世界ー	湯浅 泰雄ー桜美林大学教授 (文責:岩岡 研典)		
1992年度 2号	76	1992/7/15	I		栗原 純		史学
1992年度 2号	76	1992/7/15	S	代数幾何について本のかし	鳥 有生		数学
1992年度 1号	75	1992/4/6	H	学会新入会員を迎えて	横沢 喜久子		
1991年度 4号	74	1992/3/11	K	連続講演*現代文化学部「日本の美」	(文責:木幡 瑞枝)		地域文化
1991年度 4号	74	1992/3/11	K	日本美術の四季ー日本美術の一つの見方ー	河合 正朝ー慶應義塾大学文学部教授 (文責:木幡 瑞枝)		
1991年度 4号	74	1992/3/11	K	落語の美学	延広 真治ー東京大学教養学部教授 (文責:飯塚 めぐみ)		
1991年度 4号	74	1992/3/11	K	能の美学	松岡 心平ー東京大学教養学部助教授 (文責:渋谷 香織)		
1991年度 4号	74	1992/3/11	K	日本的美意識の自立	秋山 慶一 本学教授 (文責:木幡 瑞枝)		
1991年度 4号	74	1992/3/11	E	遊学の終焉	米田 俊彦		社会学
1991年度 4号	74	1992/3/11	I		鎌田 とし子		自然科学
1991年度 4号	74	1992/3/11	S	物理学	黒星 富一		数学
1991年度 4号	74	1992/3/11	B	目で見る偏微分方程式入門	金子 晃ー東京大学教授		自然科学
1991年度 4号	74	1992/3/11	B	科学における創造的研究	三田 達一 東京大学名誉教授・高分子学会会長・日本ダウ・コニング 研究情報センター 所長		保健体育
1991年度 4号	74	1992/3/11	B	日常生活の中で行える持久性トレーニングとしてのウォーキング	鳥越 成代 本学教授		保健体育
1991年度 4号	74	1992/3/11	B	テーピング講習会ースキーシーズンを前に特に足首を中心に	鹿倉 二郎ーソニーアスレチックトレーニング 研究所 所長		保健体育
1991年度 4号	74	1992/3/11	B	心身統合へのからだからのアプローチ	岩岡 研典 本学専任講師		保健体育
1991年度 3号	73	1991/11/13	G	東海道をさぐるー大井川から駿府までー			
1991年度 3号	73	1991/11/13	G	インドネシア語と民族意識の形成			
1991年度 3号	73	1991/11/13	G	日英語動詞対照研究			
1991年度 3号	73	1991/11/13	G	栃木県那須郡市井町野辺の民俗調査および民俗誌の作成			
1991年度 3号	73	1991/11/13	G	日米教科書比較ー近現代史での日本の扱われ方ー			
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	連続講演「揺れる家族の肖像ー世界の文化と家族ー」	(文責:井村 実名子)		外国語
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	キチンとジェーンの家族はーアメリカの夢と共同体ー	荒このみー津田塾大学教授 (文責:佐々木 涼子)		
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	日仏親子比較論	有地 亨ー聖心女子大学教授 (文責:井村 実名子)		
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	経済の発展と女性と家族ードイツの女性問題と関連してー	磯崎 淑子ー埼玉女子大学教授 (文責:土合 文夫)		
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	親の子と子の親とー季朝文学と近松に見るー	磯崎 淑子ー埼玉女子大学教授 (文責:土合 文夫)		
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	東アジアの主権たちー女性の社会進出の行方を占うー	明 貴典ー実践女子大学大学院生 (文責:代田 智明)		
1991年度 2号	72	1991/10/2	K	瀧地山号ー東京大学大学院生 (文責:代田 智明)	瀧地山 貴典ー東京大学大学院生 (文責:代田 智明)		史学科
1991年度 2号	72	1991/10/2	EG	ドイツ現代史史跡探訪記ーノイエンガム強制収容所跡を訪れてー			
1991年度 2号	72	1991/10/2	I		小池 滋		英米文学
1991年度 2号	72	1991/10/2	S	国際エイズ学会	広瀬 弘忠		心理学
1991年度 1号	71	1991/4/6	H	学会新入会員のみなさんへ	岡岡 彬		
1990年度 5号	70	1991/3/5	E	旅を歌うー有間皇子の歌ー			
1990年度 5号	70	1991/3/5	I		岩下 武彦		日本文学
1990年度 5号	70	1991/3/5	S	戦後ドイツにおけるユダヤ系の人々の動向	大久保 喬樹		史学
1990年度 5号	70	1991/3/5	B	夢と哲学ーデカルトの「美学」によせて	芝 健介		哲学
1990年度 4号	69	1990/12/5	K	連続講演*現代文化学部「マスメディアの現在と未来」	久保 光志ー跡見学園女子大学教授 (文責:萩野 弘之、久保 塔子)		コミュニケーション
1990年度 4号	69	1990/12/5	K	メディアの近未来ーマルチメディアを中心にー	斎藤 嘉博ー武蔵野美術大学教授 (文責:平川 佳江)		
1990年度 4号	69	1990/12/5	K	マスメディアと女性	堂本 晴子ー参議院議員 (文責:坂井 名穂子)		
1990年度 4号	69	1990/12/5	K	テレビのある風景	天野 祐吉ーコラムニスト (文責:濱崎 理佳)		
1990年度 4号	69	1990/12/5	K	ジャーナリズムの行方	原 寿雄ー共同通信社社長 (文責:川竹 和夫)		
1990年度 4号	69	1990/12/5	I		萩野 弘之		哲学
1990年度 4号	69	1990/12/5	S	都市問題に対する学際的協力ー都市学の成立をめぐるー	伊藤 善市		社会学
1990年度 4号	69	1990/12/5	B	子育てのこころー民俗学との出会いー	大藤 ゆきー女性民俗学研究会主催者 (文責:米田 俊彦)		哲学
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	紀元1〜2世紀キリスト教とギリシャ思想			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	『続日本紀』研究			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	現代俳句の実作と研究			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	中国の体制改革をめぐる諸問題			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	泉鏡花作品研究ー『照葉狂言』他ー			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	日英語表現比較研究			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	地元意識の地域的、世代間的比較ー札幌と東京ー			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	熱帯雨林破壊と私達の生活			
1990年度 3号	68	1990/10/12	G	静岡県引佐郡三ヶ日町平山における民俗調査とその民俗誌作成			
1990年度 2号	67	1990/7/16	K	連続講演「数学らしくない新しい数学ー現代数学の一動向」			数学
1990年度 2号	67	1990/7/16	K	フアンシ理論をめぐる	向殿 政男ー明治大学教授		
1990年度 2号	67	1990/7/16	K	複素力学系とフラクタル	宇数 重広ー京大助教授 (文責:小林)		
1990年度 2号	67	1990/7/16	K	カオスとフラクタルをめぐる	山口 昌哉ー龍谷大学教授		
1990年度 2号	67	1990/7/16	K	数学と情報科学の間でー“計算”を中心にー	廣瀬 健一ー早稲田大学教授		
1990年度 2号	67	1990/7/16	I	婦人参政権運動に反対する絵葉書			
1990年度 2号	67	1990/7/16	S	現代アメリカ文学の一動向 ウェトナム映画/女性のこと	北條 文雄		英米文学
1990年度 2号	67	1990/7/16	B	ヒトの遺伝ーどこまでわかってきたかー	今村 橋夫		英米文学
1990年度 1号	66	1990/4/9	H	学会新会員のみなさんへ	松永 英ー前国立遺伝学研究所 所長		自然科学
1989年度 5号	65	1990/3/10	K	連続講演*現代文化学部「文化を語る言葉」	岩下 武彦		
1989年度 5号	65	1990/3/10	K	源氏物語のことばー日本的思考についてー	(文責:古田 啓)		言語文化
1989年度 5号	65	1990/3/10	K	シェークスピアのことば	秋山 慶一 本学教授 (文責:佐和田 玲子)		
1989年度 5号	65	1990/3/10	K	スコットランドの詩とことば	小田 虎雄ー東京大学教授 (文責:石川 遼雄)		
1989年度 5号	65	1990/3/10	K	子どものことばと詩のことば	テッサ・ランズフォードー詩人 (文責:高村 智江)		
1989年度 5号	65	1990/3/10	K	作品のこころを伝えることばー樋口一葉「十三夜」をよむー	池上 嘉彦ー東京大学教授 (文責:沢田 尚美)		
1989年度 5号	65	1990/3/10	K		幸田 弘子ー女優 (文責:加納 雪乃)		
1989年度 5号	65	1990/3/10	I		森本 哲郎		地域文化
1989年度 5号	65	1990/3/10	S	計量国語学とその界隈	水谷 静夫		日本文学
1989年度 5号	65	1990/3/10	G	大学生の生活と意識			
1989年度 5号	65	1990/3/10	B	有限群論の歴史			
1989年度 4号	64	1989/12/13	K	連続講演「常識への疑問」	近藤 武ー東京大学教授		数学
1989年度 4号	64	1989/12/13	K	哲学と学芸ー哲学史再考ー	(文責:萩野 弘之)		哲学
1989年度 4号	64	1989/12/13	K	写真モデルの認識観への批判	坂部 恵ー東京大学教授 (文責:原田 淳子)		
1989年度 4号	64	1989/12/13	K	癌化する常識	廣松 渉ー東京大学教授 (文責:大倉 晶子)		
1989年度 4号	64	1989/12/13	K	運命を越く	大森 荘蔵ー東京大学名誉教授 (文責:成宮 八重子)		
1989年度 4号	64	1989/12/13	I		井上 忠ー東京大学名誉教授・日本大学教授 (文責:樋口 葉子)		
1989年度 4号	64	1989/12/13	S	教育学	川竹 和夫		コミュニケーション
1989年度 4号	64	1989/12/13	G	学内におけるシジュウカラの繁殖成功率の評定(推定)と捕食者であるアオダイショウの捕食行動に関する実験的研究	米田 俊彦		哲学

1989年度 4号	64	1989/12/13	G	マウスにおける隔離飼育の影響－雄雌出合わせ場面において－			
1989年度 4号	64	1989/12/13	G	英語語彙の歴史的研究			
1989年度 4号	64	1989/12/13	B	シリコン・バレーにおける日米先端産業	八田 信男－在米EXARコーポレーション社長（文責：池 明親）		地域文化
1989年度 3号	63	1989/10/2	E	哲学を殺すもの	荻野 弘之		保健体育
1989年度 3号	63	1989/10/2	I		横沢 喜久子		言語文化
1989年度 3号	63	1989/10/2	S	国語学会の文献データベース	古田 啓		
1989年度 3号	63	1989/10/2	G	福島県西白河郡表郷村藩沢における民俗調査とその民俗誌作成			
1989年度 3号	63	1989/10/2	G	イギリスの社会階層（階級）による言語の違い			
1989年度 3号	63	1989/10/2	G	翻訳の研究と実習			
1989年度 3号	63	1989/10/2	G	英語の語彙の語源的研究			
1989年度 2号	62	1989/7/3	E	女性学と女子大学	加藤 春恵子		
1989年度 2号	62	1989/7/3	I		池宮 英子		音楽
1989年度 2号	62	1989/7/3	S	再読の喜び	池 明親		地域文化
1989年度 2号	62	1989/7/3	G	漱石の後期評論研究			
1989年度 2号	62	1989/7/3	G	在日朝鮮人の文学			
1989年度 2号	62	1989/7/3	(K)	* 兼古 隆雄氏による講演とギター演奏をきいて	(文責：遠山 清子)		
1989年度 1号	61	1989/4/10	H	学会新入会員を迎えて	塚本 三夫		
1988年度 5号	60	1989/3/10	K	連続講演「現代文化学部・短期大学部「生きたことば」	(文責：遠山 清子)(学外聴講者感想：猪野 節子、山中 龍三)		地域文化
1988年度 5号	60	1989/3/10	K	語り伝えるもの－民話と民衆－	山口 崇－俳優(文責：鈴木 葉々)		
1988年度 5号	60	1989/3/10	K	あなたが語る「愛のセリフ」	清水 邦夫－劇作家(文責：園田 尚美)		
1988年度 5号	60	1989/3/10	K	ことばとあそび * 講演と朗読	伊藤 悠－俳優(文責：戸板 純子)		
1988年度 5号	60	1989/3/10	K	死んだ文字の対極にある<ことば>－音楽－ * 講演とギター演奏	兼古 隆雄－ギタリスト		
1988年度 5号	60	1989/3/10	K	個の<ことば>・群れの<ことば>	如月 小春－演出家(文責：長谷川 智子)		
1988年度 5号	60	1989/3/10	I		土岐 知子		英米文学
1988年度 5号	60	1989/3/10	S	コミュニケーション学科	青木 邦子		コミュニケーション
1988年度 5号	60	1989/3/10	G	メスマウスにおける隔離飼育による社会経験学習の影響			
1988年度 4号	59	1989/1/10	K	連続講演「生涯発達と家族－危険を支える家族－危険をもたらす家族－」			
1988年度 4号	59	1989/1/10	K	乳児の発達と家族－乳児は見ている－	小林 登－国立小児病院院長		心理学
1988年度 4号	59	1989/1/10	K	子どもの問題行動と家族ダイナミクス－子どもの混乱サイン－	稲村 博－筑波大学助教授		
1988年度 4号	59	1989/1/10	K	家族の中の高齢者－家族の外の高齢者	詫摩 武俊－東京国立大学教授		
1988年度 4号	59	1989/1/10	K	青年の危機と家族－キャンパス症候群の陰に－	無藤 清子－東京大学学生相談所所員（文責：橋本 美佐）		
1988年度 4号	59	1989/1/10	I		守屋 悦朗		数学
1988年度 4号	59	1989/1/10	S	保健体育部会	横沢 喜久子		保健体育
1988年度 4号	59	1989/1/10	G	現代社会におけるメディアの役割と責任－沖繩の場合－			
1988年度 4号	59	1989/1/10	G	三重県四日市市水沢における民俗調査とその民俗誌作成			
1988年度 4号	59	1989/1/10	B	真理はわれらを自由にする－教師をめざす人々へ－	太田 豊－日本教育学会会長（文責：米田 俊彦）		哲学
1988年度 3号	58	1988/10/1	E	最近の言語理論と国語学	丸山 直子		自然科学
1988年度 3号	58	1988/10/1	I		山口 剛子		外国語
1988年度 3号	58	1988/10/1	I		土合 文夫		
1988年度 3号	58	1988/10/1	S	外国語部会			
1988年度 3号	58	1988/10/1	G	日本の途上国援助の現状と展望			
1988年度 3号	58	1988/10/1	G	日本の途上国援助の現状と展望			
1988年度 3号	58	1988/10/1	G	受け手からみた援助－フィリピンの場合－			
1988年度 2号	57	1988/7/1	E	欧米社会から取り入れた「演説」	進藤 咲子		
1988年度 2号	57	1988/7/1	I	カードは語る？	坂本 直心		心理学
1988年度 2号	57	1988/7/1	S	数学部会	篠原 昌彦		数学
1988年度 2号	57	1988/7/1	B	社会科学の考え方	隅谷 三喜男－本学前学長（文責と報告：斎藤 康代）		短期大学部会
1988年度 2号	57	1988/7/1	G	日本近代樹木の研究			
1988年度 1号	56	1988/4/4	H	新学期を迎えて	小林 一章		
1987年度 6号	55	1988/3/10	E	文明・文化 そして国際化	山島 成穂		
1987年度 6号	55	1988/3/10	I		鈴木 昌之		史学
1987年度 6号	55	1988/3/10	S	日本遺伝学会	福田 一郎		自然科学
1987年度 6号	55	1988/3/10	B	コンピュータグラフィックスの世界	竹村 伸一－東京理科大学教授（文責：小林 一章）		数学
1987年度 5号	54	1987/12/14	E	アメリカ大学から学んだもの	福田 一郎		
1987年度 5号	54	1987/12/14	I		塚本 三夫		社会学
1987年度 5号	54	1987/12/14	S	国際行動発達学会	安藤 清志		心理学
1987年度 5号	54	1987/12/14	G	対人魅力の規定要因についての検討			
1987年度 5号	54	1987/12/14	G	戦後の日中関係			
1987年度 5号	54	1987/12/14	G	鎌倉時代史研究			
1987年度 4号	53	1987/10/5	K	連続講演 * 短期大学部「翻訳について考える」	(文責：斎藤 康代)		英語科
1987年度 4号	53	1987/10/5	K	翻訳の流れ	坂坂 元－創価女子短期大学教授		
1987年度 4号	53	1987/10/5	K	翻訳の視点－ことばと文化－	小林 祐子－本学教授		
1987年度 4号	53	1987/10/5	K	映画・演劇の翻訳について－その面白さと難しさ－	磯村 愛子－翻訳家		
1987年度 4号	53	1987/10/5	K	翻訳のむずかしさ	別宮 真徳－上智大学教授		
1987年度 4号	53	1987/10/5	K	Patterns of Language－Patterns of Mind	Robert J. J. Wargo－『P.H.P Intersect』編集長（文責：R. L. Spear）		
1987年度 4号	53	1987/10/5	I		今村 橋夫		英米文学
1987年度 4号	53	1987/10/5	S	研究会 日本の女性と仏教	大隅 和雄		史学
1987年度 4号	53	1987/10/5	G	古代日本の樹木の研究			
1987年度 4号	53	1987/10/5	G	静岡県中部の民俗調査（蔵守の民俗）			
1987年度 3号	52	1987/7/10	K	連続講演「文化と社会－英米文学を中心に－」	(文責：橋 明子)		英米文学
1987年度 3号	52	1987/7/10	K	戦後アメリカの状況－1945年以後の文化と思想－	Ihab Hassan－ウイスコンシン大学教授（文責：今村 橋夫）		
1987年度 3号	52	1987/7/10	K	アメリカ現代詩と社会－ポピュラーソングとのかわりについて－	金関 寿夫－駒沢大学教授（文責：今村 橋夫）		
1987年度 3号	52	1987/7/10	K	言葉と文学	千野 栄一－東京外国語大学教授（文責：渡辺 勝馬）		
1987年度 3号	52	1987/7/10	K	チャーサーとシェイクスピア－自然観をめぐって－	安東 伸介－慶應義塾大学教授（文責：橋 明子）		
1987年度 3号	52	1987/7/10	K	イギリス小説とフェミニズム	北條 文緒－本学教授		
1987年度 3号	52	1987/7/10	I		丸山 直子		日本文学
1987年度 3号	52	1987/7/10	S	日本人口学会	宮川 実		社会学
1987年度 3号	52	1987/7/10	G	原爆投下後の広島市民の食生活について			
1987年度 3号	52	1987/7/10	G	ヤマガラののみじ引きについての研究			
1987年度 2号	51	1987/5/20	E	ジャーナリズムは平和の実現に寄与できるか－国際ジャーナリスト機構（IOJ）第10回大会に参加して－	塚本 三夫		
1987年度 2号	51	1987/5/20	I		白銀 一彦		哲学
1987年度 2号	51	1987/5/20	S	日本英語学会	小野 祥子		英米文学
1987年度 2号	51	1987/5/20	G	絵画の具象性			
1987年度 2号	51	1987/5/20	G	ソ連の社会－チェルノブイリ原発事故に見るソ連の情報政策－			
1987年度 2号	51	1987/5/20	G	井上ひさしの文章の研究			
1987年度 2号	51	1987/5/20	G	日英比較			
1987年度 1号	50	1987/4/4	H	新入会員のみなさんに	鳥居 ツミ子		
1986年度 4号	49	1987/3/11	K	連続講演「宇宙科学と人間」			自然科学
1986年度 4号	49	1987/3/11	K	宇宙産業時代の開幕	木村 繁－元朝日新聞科学部長		
1986年度 4号	49	1987/3/11	K	つぶれた星を探る－ブラックホールの話－	小田 稔－文部省宇宙科学研究所所長（文責：黒星 肇一）		
1986年度 4号	49	1987/3/11	K	宇宙と生命	清水 幹夫－文部省宇宙科学研究所教授		
1986年度 4号	49	1987/3/11	K	地球上の生態系とその保全	沼田 真－千葉大学名誉教授		
1986年度 4号	49	1987/3/11	K	遺伝情報の起源	三浦 謙一郎－東京大学工学部教授		
1986年度 4号	49	1987/3/11	I		橋野 恵理		教養科
1986年度 4号	49	1987/3/11	S	日本文学協会	岩下 武彦		日本文学
1986年度 4号	49	1987/3/11	G	1910年代の中国の動向			
1986年度 4号	49	1987/3/11	G	近代ヨーロッパにおける理性的認識の歩み			
1986年度 4号	49	1987/3/11	G	関東地方北東部の民俗調査（蔵守の民俗）			

1986年度	4号	49	1987/3/11	B	映画の世紀末に向けて	蓮實 重彦一仏文学者・映画雑誌『リュミエール』編集長 (文責:井村 実名子)		外国語
1986年度	4号	49	1987/3/11	B	自然とことばと文化	奥田 夏子		英語科
1986年度	3号	48	1986/10/13	K	連続講演*短期大学部「女子学生の“いま”と“これから”」	藤井 治枝一婦人問題評論家 (文責:白石 喜彦)		
1986年度	3号	48	1986/10/13	K	わたしはどのような教育をうけてきたのか	堀場 宏子一社員教育コンサルタント (文責:橋野 恵里)		
1986年度	3号	48	1986/10/13	K	職業につく	テレウゼ・好子一国際結婚を考える会関東支部長 (文責:森山 昭郎)		
1986年度	3号	48	1986/10/13	K	国際化の中で	綿貫 礼子一環境問題研究家 (文責:白石 喜彦)		
1986年度	3号	48	1986/10/13	K	いま、平和を考える	益山 樹生		教養科
1986年度	3号	48	1986/10/13	I	キリスト教学	大貫 隆		哲学
1986年度	3号	48	1986/10/13	G	マウスおよびラットによる社会的刺戟			
1986年度	3号	48	1986/10/13	G	古代日本の補生(自然)と植樹(人工)			
1986年度	3号	48	1986/10/13	B	Zにおける integral frame について	小野 孝一 Johns Hopkins大学 (文責:山田 美枝子)		数学
1986年度	3号	48	1986/10/13	B	リーマン面への期待	大津 真信一学習院大学教授		数学
1986年度	3号	48	1986/10/13	B	中国少数民族の現状と近代化	黄 惠仙一中国雲南民族学院副院長 (文責:原田 美代子)		教養科
1986年度	2号	47	1986/7/4	B	モーツァルトの現在―「アマテラス」を10倍楽しむ法―	田辺 秀樹一フツ橋大学法学部助教授 (文責:田尻 三千夫)		外国語
1986年度	2号	47	1986/7/4	I		R.L. スピアー		英語科
1986年度	2号	47	1986/7/4	I	日本近代文学会	白石 喜彦		教養科
1986年度	2号	47	1986/7/4	G	現代イギリス女流作家の描く女性像			
1986年度	2号	47	1986/7/4	G	『マザー・グース』の研究			
1986年度	2号	47	1986/7/4	G	南北問題			
1986年度	2号	47	1986/7/4	G	芸術環境論―デュボスのミュー説を中心に―			
1986年度	1号	46	1986/4/10	H	学会新入会員を歓迎することば	斎藤 康代		
1985年度	5号	45	1986/3/10	K	連続講演「世界の経済が今問いかけるもの」	(文責:宮崎 脩一)		社会学
1985年度	5号	45	1986/3/10	K	アジアと日本	篠原 三代平一国際商科大学教授		
1985年度	5号	45	1986/3/10	K	アメリカ経済と日本	佐藤 定幸一橋大学経済研究所教授		
1985年度	5号	45	1986/3/10	K	現代イギリス経済の危機―いわゆる『英国病』の周辺	毛利 健三一東京大学社会科学研究所教授		
1985年度	5号	45	1986/3/10	K	ハム鉄道とシベリア開発	野々村 一雄一千葉商科大学教授		
1985年度	5号	45	1986/3/10	K	日本の平和と人類の生存	川田 侃一上智大学教授		
1985年度	5号	45	1986/3/10	I		泉 志津枝		体育
1985年度	5号	45	1986/3/10	S	静間良次先生のこと	大隅 和雄		史学
1985年度	5号	45	1986/3/10	B	生命の起源―生物はなぜ炭素を選んだか―	石本 真一北海道大学教授		自然科学
1985年度	5号	45	1986/3/10	B	伝記の楽しみ(Enjoying Biography)	Ann Thwaite一本学客員教授		外国語(英語)
1985年度	5号	45	1986/3/10	B	江戸後期における歌舞伎の言葉	古田 東樹一東京大学教授 (文責:進藤 咲子)		教養科
1985年度	4号	44	1986/1/10	E	オーバーザルツブルグとノイシュヴァンシュタイン	黒川 康		
1985年度	4号	44	1986/1/10	I		池宮 英子		音楽
1985年度	4号	44	1986/1/10	S	大学英語教育学会(JACET)	小林 祐子		英語科
1985年度	4号	44	1986/1/10	G	『紀北四郡の民俗』刊行の意義(近畿地方村落の民俗調査―和歌山県伊都郡かつらぎ村を例に―)	(助言者:福田 アジオ)		
1985年度	4号	44	1986/1/10	G	『幸福論』比較			
1985年度	4号	44	1986/1/10	B	異文化理解のためのテレビ番組作り	Martha Stuart―フリープロデューサー (文責:望月 幾子)		短期大学部会
1985年度	4号	44	1986/1/10	B	英語教育について	J. B. Heaton―Leeds 大学教授 (文責:Louis Levi)		短期大学部会
1985年度	4号	44	1986/1/10	B	アメリカ文学の魅力	大橋 健三―鶴見大学教授 (文責:草野 啓子)		短期大学部会
1985年度	3号	43	1985/10/1	K	連続講演*短期大学部「英米文学の背景」	(文責:斎藤 康代)		英語科
1985年度	3号	43	1985/10/1	K	"Backgrounds to Canadian Literature: The Journey through Outer and Inner Landscape"	Margaret John Chard 一元惠泉女学園短期大学助教授		
1985年度	3号	43	1985/10/1	K	文学と聖書	新井 明一日本女子大学教授		
1985年度	3号	43	1985/10/1	K	イギリス推理小説の社会的背景	小池 滋一東京都立大学教授		
1985年度	3号	43	1985/10/1	K	マザー・グースの世界	平野 敬一明治大学教授		
1985年度	3号	43	1985/10/1	I		井村 実名子		外国語
1985年度	3号	43	1985/10/1	S	「健全なる精神は健全なる身体に宿る」について(その2)	佐藤 良子		体育
1985年度	3号	43	1985/10/1	G	ハスカル『パンセ』の一考察―神と人間との隔り―			
1985年度	3号	43	1985/10/1	G	日本近代詩の可能性―白萩・光太郎・朝太郎をめぐって―			
1985年度	3号	43	1985/10/1	G	メディアと社会			
1985年度	3号	43	1985/10/1	G	現代文学のひとつの傾向の分析―吉行淳之介の作品―			
1985年度	2号	42	1985/7/10	E	最近グリン事情	田尻 三千夫		
1985年度	2号	42	1985/7/10	I		鳥 有生		数学
1985年度	2号	42	1985/7/10	S	「健全なる精神は健全なる身体に宿る」について(その1)	佐藤 良子		体育
1985年度	2号	42	1985/7/10	G	紀北農村の民俗調査			
1985年度	2号	42	1985/7/10	G	年齢にふさわしい児童図書とは			
1985年度	2号	42	1985/7/10	G	映像化された女子大生イメージの研究			
1985年度	2号	42	1985/7/10	G	プロレタリア文化革命の研究			
1985年度	2号	42	1985/7/10	G	古代の地方史―出雲および飛鳥についての歴史地理と文化の研究―			
1985年度	1号	41	1985/4/5	H	学会新会員を迎える	大隅 和雄		
1984年度	4号	40	1985/3/11	E	デイドロ没後200年―読みなおされるデイドロ	小宮 彰		
1984年度	4号	40	1985/3/11	E	スペース・ライフサイエンス―「重力」に関する生理学会」に参加して―	鳥越 成代		
1984年度	4号	40	1985/3/11	E	中高分子シンポジウムに参加して	小川 悦代、佐藤 真理		
1984年度	4号	40	1985/3/11	E	シェクスピア学会について	楠 明子		
1984年度	4号	40	1985/3/11	I		外村 泰子		自然科学
1984年度	4号	40	1985/3/11	S	パッサ研究	池宮 英子		音楽
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	ピーター・パン症候群と現代社会	松代 洋一―帝京大学講師 (文責:林 道義)		哲学
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	回想の50年	静間 良次―本学教授		数学
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	植物の病気について	山本 昌木―京都大学農学部教授		自然科学
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	日本語の魅力	金田一 春彦―前上智大学教 (文責:進藤 咲子)		短期大学部会
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	性からみたニホンザルの一生	和 秀雄―日本獣医畜産大学助教授 (文責:南 徹弘)		短期大学部会
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	ピアトリクス・ポターの人と作品	吉田 新一―立教大学教授		短期大学部会
1984年度	4号	40	1985/3/11	B	詩の「イメージ」について	加納 秀夫―元東京都立大学教授 (文責:斎藤 康代)		短期大学部会
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	連続講演*短期大学部「女性の自立」	(文責:白石 喜彦)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	結婚・離婚	瀧美 雅子一弁護士 (文責:白石 喜彦)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	女子教育の現状	藤井 治枝一婦人問題評論家 (文責:原田 美代子)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	職業につく	金城 清子―東京家政大学教授 (文責:竹原 創一)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	家庭の中で	田中 喜美子一『わいふ』編集長 (文責:白石 喜彦)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	女性と老後	島田 とみ子―東海大学教授 (文責:原田 美代子)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	K	女性と平和	三輪 妙子―フリーライター (文責:竹原 創一)		
1984年度	3号	39	1984/12/17	I	あるのに見えず、ないの見える話(2)	笹本 志心		心理学
1984年度	3号	39	1984/12/17	S	奮迅の『国民性思想』論	伊藤 虎丸		外国語(中国語)
1984年度	3号	39	1984/12/17	B	菩薩の話	敷下 信一京都大学工学部助教授		自然科学
1984年度	2号	38	1984/10/1	K	連続講演「日本文学の伝統」	(文責:水野 弥穂子)		日本文学
1984年度	2号	38	1984/10/1	K	『百人一首』の仏訳英訳をめぐって	ジャクリース・ビジョー―パリ第7大学日本語科主任教授		
1984年度	2号	38	1984/10/1	K	比較文学者から見た日本文学の伝統	島田 謹一―元東京大学教授 (文責:伊藤 虎丸)		
1984年度	2号	38	1984/10/1	K	能と狂言	小山 弘志―国文学研究資料館館長 (文責:水谷 静夫)		
1984年度	2号	38	1984/10/1	K	古代文学の復原―筑波山のうた―	益田 勝榮―法政大学教授		
1984年度	2号	38	1984/10/1	I	あるのに見えず、ないの見える話(1)	笹本 志心		心理学
1984年度	2号	38	1984/10/1	S	コロナ型の問題	松原 稔		数学
1984年度	2号	38	1984/10/1	G	ファンタジーの哲学的考察			
1984年度	2号	38	1984/10/1	G	近畿地方にみられる祖先祭祀の研究			
1984年度	2号	38	1984/10/1	G	地域社会の基礎構造についての研究			
1984年度	2号	38	1984/10/1	G	日本古代史における諸問題			
1984年度	2号	38	1984/10/1	G	実存主義をめぐって―アウグスティヌスを中心に―			
1984年度	2号	38	1984/10/1	G	方葉葉に現れた植物の研究			

1984年度 2号	38	1984/10/1	B	ギリシャの影—数学の流れ—	志賀 浩二—東京工業大学教授	数学
1984年度 2号	38	1984/10/1	B	シンポジウム『モモ』をめぐって—	大島かおり—『モモ』訳者 (文責:青木 茂)	哲学
1984年度 2号	38	1984/10/1	B	自然科学者と社会	小寺 明—東京教育大学名誉教授 (文責:島 美喜子)	自然科学
1984年度 1号	37	1984/7/4	E	サンティエゴの2年間	塚本 三夫	
1984年度 1号	37	1984/7/4	I		今井 宏	史学
1984年度 1号	37	1984/7/4	S	高分子学会	山口 剛子	自然科学
1984年度 1号	37	1984/7/4	G	トルキンの『指輪物語』と、ルイスの『ナルニア国物語』の比較		
1984年度 1号	37	1984/7/4	G	現代における日本人の国際観		
1984年度 1号	37	1984/7/4	G	類義語の研究		
1984年度 1号	37	1984/7/4	B	植物の組織培養—カルスから植物体へ	矢沢 静江	自然科学
1984年度 1号	37	1984/7/4	B	高分子の合成—ブロック共重合体	小川 悦代	自然科学
1984年度 1号	37	1984/7/4	B	Imagining Shakespeare	Stephen Orgel—Johns Hopkins大学教授 (文責:楠 明子)	外国語(英語)
1983年度 4号	36	1984/3/12	K	連続講演「歴史の中の建造物」	(文責:大隅 和雄)	史学
1983年度 4号	36	1984/3/12	K	アンコール・ワットと東南アジアの歴史展開	石澤 嘉昭—上智大学アジア文化研究所教授	
1983年度 4号	36	1984/3/12	K	歴史の中のビザンツ聖堂	尚樹 啓太郎—東海大学文学部教授 (文責:平瀬 徹也)	
1983年度 4号	36	1984/3/12	K	平安時代初期の庭園	吉川 需—日本大学農獣医学部教授・文化財保護審議会専門委員 (文責:大隅 和雄)	
1983年度 4号	36	1984/3/12	K	古代の神社建築	福田 栄三—東京大学工学部教授 (文責:長井 弘美)	
1983年度 4号	36	1984/3/12	I		村松 安子	社会学
1983年度 4号	36	1984/3/12	S	日本グループ・ダイナミクス学会	安藤 清志	心理学
1983年度 4号	36	1984/3/12	G	マイコンオルゴールの製作		
1983年度 4号	36	1984/3/12	G	1970年代の日本の政治と外交		
1983年度 4号	36	1984/3/12	G	放送大学は何を成し得るか		
1983年度 4号	36	1984/3/12	B	コンピュータと音楽	高澤 嘉弘—電気通信大学 (文責:守屋 悦朗)	数学
1983年度 4号	36	1984/3/12	B	ドイツの現代叙情詩—リルケとツェランを中心に—	生野 幸吉—詩人・東京大学教授 (文責:田尻 三千夫)	外国語(独語)
1983年度 3号	35	1984/1/11	K	連続講演*短期大学部「コミュニケーションをめぐる諸問題」	(文責:齋藤 康代)	
1983年度 3号	35	1984/1/11	K	ことばによるコミュニケーション	野元 菊雄—国立国語研究所所長	
1983年度 3号	35	1984/1/11	K	人類学からみたコミュニケーション	香原 志勢—立教大学教授	
1983年度 3号	35	1984/1/11	K	親子間の「コミュニケーション」—日本とアメリカの場合—	柏木 恵子—本学教授	
1983年度 3号	35	1984/1/11	K	異文化間コミュニケーションの問題点	川竹 和夫—本学教授	
1983年度 3号	35	1984/1/11	I		江口 裕子	英米文学
1983年度 3号	35	1984/1/11	S	歴史学	平野 邦雄	史学
1983年度 3号	35	1984/1/11	G	「興福寺裏状」をめぐって		
1983年度 3号	35	1984/1/11	G	維新変革と地域社会		
1983年度 3号	35	1984/1/11	G	飛鳥時代に関する研究		
1983年度 2号	34	1983/10/1	E	カンジャット(Ngajat)村に生活して	村松 安子	
1983年度 2号	34	1983/10/1	I		国岡 彬—	日本文学
1983年度 2号	34	1983/10/1	S	日蘭学会について	東原 福也	社会学
1983年度 2号	34	1983/10/1	G	源氏物語歌の比較研究—現代作家による訳書を中心に—		
1983年度 2号	34	1983/10/1	G	『テレビの情報加工の過程』に関する研究		
1983年度 2号	34	1983/10/1	G	イギリス児童文学におけるフェアリーおよびフェアリー・テイルズの研究		
1983年度 1号	33	1983/7/10	E	臺灣・メルボルンあれこれ	松沢 哲成	
1983年度 1号	33	1983/7/10	I		林 道義	哲学
1983年度 1号	33	1983/7/10	S	日本シェイクスピア協会—ひとつの『ハムレット』解釈—	土岐 知子	英米文学
1983年度 1号	33	1983/7/10	G	サルトルとその時代		
1983年度 1号	33	1983/7/10	G	小林秀雄と「本居宣長」		
1983年度 1号	33	1983/7/10	G	日本文学における幻想について		
1983年度 1号	33	1983/7/10	G	アジアの中の日本		
1983年度 1号	33	1983/7/10	G	日中戦争		
1982年度 4号	32	1983/3/10	K	連続講演*短期大学部「日本と中国の接点」	(文責:益山 樹生)	
1982年度 4号	32	1983/3/10	K	中国残留孤児にみる日中文化の差異	西条 正—津田塾大学講師	
1982年度 4号	32	1983/3/10	K	超大国、中国を見抜くために	豊原 兼一—NHK解説委員	
1982年度 4号	32	1983/3/10	K	シルクロードを取材して	田川 純三—NHK番組制作局チーフディレクター	
1982年度 4号	32	1983/3/10	K	日本の近代と中国の近代—日中文学者の交流をめぐって—	伊藤 虎丸—本学教授	
1982年度 4号	32	1983/3/10	I		青木 邦子	教養科
1982年度 4号	32	1983/3/10	S	比較文学	大久保 喬樹	日本文学
1982年度 4号	32	1983/3/10	G	女性問題—女性の差別を立体的に観る—		
1982年度 4号	32	1983/3/10	B	宮沢賢治をどう読むか	入沢 康夫—明治大学教授 (文責:井村 実名子)	日本文学、外国語(独仏)
1982年度 4号	32	1983/3/10	B	原形質流動のしくみ	上坪 英治—ツボチ大学教授 (文責:鳥山 英雄)	自然科学
1982年度 3号	31	1983/1/10	E	植物生理学と地震学の出合い—地震予知への一つの手がかり—	鳥山 英雄	
1982年度 3号	31	1983/1/10	I		遠山 清子	英語科
1982年度 3号	31	1983/1/10	S	哲学	青木 茂	哲学
1982年度 3号	31	1983/1/10	G	『沙石集』にみる鎌倉中期の仏教と社会		
1982年度 3号	31	1983/1/10	G	近世農村の構造分析		
1982年度 2号	30	1982/10/20	K	連続講演「保健随想—健康な精神は健康な身体に宿るか—/モーツァルトの音楽」		
1982年度 2号	30	1982/10/20	K	I. 保健随想—健康な精神は健康な身体に宿るか—	重田 定正—元東京大学教授・元本学非常勤講師	保健体育
1982年度 2号	30	1982/10/20	K	II. モーツァルトの音の世界	海老沢 敏—国立音楽大学学長 (文責:池宮 英才)	音楽
1982年度 2号	30	1982/10/20	K	ジョイント・コンサート	バイオリン(宗 倫生)、ピアノ(宗 施月子)	
1982年度 2号	30	1982/10/20	I		井口 規	保健体育
1982年度 2号	30	1982/10/20	S	霊長類学	南 敬弘	教養科
1982年度 2号	30	1982/10/20	G	イギリス—過去と現在—		
1982年度 1号	29	1982/5/19	E	サバティカルリートをふりかえって	齋藤 康代	
1982年度 1号	29	1982/5/19	I	オルガンの送風装置(1766年のオルガン技術書による)	池宮 英才	音楽
1982年度 1号	29	1982/5/19	S	日本ヴァージニア・ウルフ協会	渡辺 淑子	英語科
1982年度 1号	29	1982/5/19	G	ハイデッガーの存在論		
1982年度 1号	29	1982/5/19	G	教明紀より推古期紀にいたる諸問題の研究		
1981年度 4号	28	1982/3/10	K	連続講演*短期大学部		
1981年度 4号	28	1982/3/10	K	ディケンズの短編小説	デボラトーマス—Villanova大学助教授 (文責:北條 文緒)	英語科
1981年度 4号	28	1982/3/10	K	ワーズワスと湖水地方	ピーター・ミルワード—上智大学教授 (文責:北條 文緒)	
1981年度 4号	28	1982/3/10	K	「自伝」とアメリカ文学	佐伯 彰—東京大学教授 (文責:池田 美紀子)	
1981年度 4号	28	1982/3/10	K	エズラ・パウンドと日本文学	リチャード・スピアー—本学非常勤講師 (文責:北條 文緒)	
1981年度 4号	28	1982/3/10	I		田尻 三千夫	外国語
1981年度 4号	28	1982/3/10	S	保健体育	佐藤 良子	体育
1981年度 4号	28	1982/3/10	G	生態学—人間と環境の全体性の研究—		
1981年度 4号	28	1982/3/10	G	成績不振者の心理		
1981年度 4号	28	1982/3/10	G	キーツと西脇順三郎における幸福と永遠		
1981年度 3号	27	1982/1/11	E	古代学と偶然	大貫 隆	
1981年度 3号	27	1982/1/11	I		根岸 愛子	数学
1981年度 3号	27	1982/1/11	S	BWV	池宮 英才	音楽
1981年度 3号	27	1982/1/11	G	室町時代における宗教団体の成立過程について		
1981年度 3号	27	1982/1/11	G	近世農村の構造分析		
1981年度 3号	27	1982/1/11	G	現代日本の生産過程と労働の課外に関する研究		
1981年度 2号	26	1981/11/1	K	連続講演「現代中国をどう見るか」	(文責:伊藤 虎丸)	外国語
1981年度 2号	26	1981/11/1	K	日本人にとつての中国像	丸山 昇—東京大学文学部教授	
1981年度 2号	26	1981/11/1	K	中国の経済—“四つの現代化”のゆくえ—	小島 隆逸—アジア経済研究所主任調査研究員	
1981年度 2号	26	1981/11/1	K	中国の科学技術	牧野 昇一—三菱総合研究所取締役副社長	
1981年度 2号	26	1981/11/1	K	私の見た中国	郭 淑瑛—天津外語学院副教授	

1981年度 2号	26	1981/11/1	I		鳥山 英雄		自然科学
1981年度 2号	26	1981/11/1	S	独文学界「書誌二題」	田原 三千夫		外国語
1981年度 2号	26	1981/11/1	G	東京女子大学学生のキリスト教に対する意識調査			
1981年度 2号	26	1981/11/1	G	芸術作品の成立			
1981年度 2号	26	1981/11/1	G	明治維新における行動と思想			
1981年度 1号	25	1981/7/1	E	イギリスの大学と学生	佐久間 孝正		
1981年度 1号	25	1981/7/1	I		新田 倫義		心理学
1981年度 1号	25	1981/7/1	S	数学の分科と分野	山本 幸一		数学
1981年度 1号	25	1981/7/1	G	美学と現象学			
1981年度 1号	25	1981/7/1	G	アメリカにおける女子高等教育の現状			
1981年度 1号	25	1981/7/1	G	ロレンスとヘミングウェイ―"darkness"から本質への考察―			
1981年度 1号	25	1981/7/1	G	『日本書紀』欽明天皇条の諸問題の研究			
1980年度 4号	24	1981/3/10	K	連続講演*短期大学部「国際文化と日本文化」	パイロン・S・J・ウェン―香港中文大学政治行政系主任(文責:森山 昭郎)		
1980年度 4号	24	1981/3/10	K	変遷する国際関係	ゲルビッチ―チェコスロバキア社会主義連邦共和国大使館(文責:森山 昭郎)		
1980年度 4号	24	1981/3/10	K	チェコスロバキアの歴史と現状	ケネス・L・リチャード―トロント大学日本語日本文学准教授(文責:日向 一雅)		
1980年度 4号	24	1981/3/10	K	源氏物語と世界文学	ステュウット・アトキン、マイケル・バナード―アルビオン座(文責:北條 文緒)		
1980年度 4号	24	1981/3/10	K	アルビオン座によるディケンズ朗読講演会			
1980年度 4号	24	1981/3/10	I		平野 邦雄		史学
1980年度 4号	24	1981/3/10	S	素粒子	黒星 馨一		自然科学
1980年度 4号	24	1981/3/10	G	美学史と現代美学			
1980年度 4号	24	1981/3/10	G	我が国における葬制の研究			
1980年度 4号	24	1981/3/10	G	近世山村の村落構造分析			
1980年度 4号	24	1981/3/10	G	中国の国民性			
1980年度 3号	23	1981/1/10	E	中国イメージの再構築のために―それは日本イメージの問題である―	伊藤 虎丸		社会学
1980年度 3号	23	1981/1/10	I		山本 菜治		心理学
1980年度 3号	23	1981/1/10	S	重複障害教育研究会全国大会	井上 早苗		
1980年度 3号	23	1981/1/10	G	ACOS61によるSNOBOL4のbenchmark			
1980年度 3号	23	1981/1/10	G	ネパールの人と文化―婚姻形態をめぐって―			
1980年度 3号	23	1981/1/10	G	荘園発達史よりみた中世の展開の考察			
1980年度 3号	23	1981/1/10	G	自殺―心理とそこに潜む死生観―			
1980年度 3号	23	1981/1/10	B	適応としての体育―21世紀の健康	渡辺 俊男―日本大学教授・医学博士		体育
1980年度 2号	22	1980/10/20	E	学生研究奨励制度について	静間 良次		英米文学
1980年度 2号	22	1980/10/20	I		永井 昇子		史学
1980年度 2号	22	1980/10/20	S	東南アジア史	鈴木 恒之		
1980年度 2号	22	1980/10/20	G	アジアの近代―近代への視点―			
1980年度 2号	22	1980/10/20	G	継体・安閑―宣化紀の問題点について			
1980年度 2号	22	1980/10/20	G	数学の模倣―具体性をもった数学―			
1980年度 2号	22	1980/10/20	G	チャールズ・ディケンズの小説とその社会的背景―『オリヴァー・ツイスト』―			
1980年度 2号	22	1980/10/20	G	加藤雄―自然の意味するもの―『鳳立ちぬ』を素材として―			
1980年度 1号	21	1980/7/10	K	連続講演 現代数学の諸相	佐藤 幹夫―京大数理解析研究所教授(文責:高村 多賀子)		数学
1980年度 1号	21	1980/7/10	K	数学と物理学	本間 龍雄―東京工業大学教授(文責:根岸 愛子)		
1980年度 1号	21	1980/7/10	K	低次元トポロジーの面白さと難しさ	伊藤 清―学習院大学教授(文責:藤原 昌彦)		
1980年度 1号	21	1980/7/10	K	数学における形式と実体について	岩崎 長隆―東京大学教授(文責:山本 幸一)		
1980年度 1号	21	1980/7/10	K	ラング・バターの転移問題―単因子論の一応用―	梅原 三三子		日本文学
1980年度 1号	21	1980/7/10	I		塚本 三夫		社会学
1980年度 1号	21	1980/7/10	S	マス・コミュニケーション研究の今日的展開			
1980年度 1号	21	1980/7/10	G	芸術における技術―技術美について―			
1979年度 4号	20	1980/3/10	E	黒龍江大学訪問―1979年夏	森山 昭郎		
1979年度 4号	20	1980/3/10	I		久米 あつみ		哲学
1979年度 4号	20	1980/3/10	S	日本アメリカ文学会 東京支部月例会	野口 道		英米文学
1979年度 4号	20	1980/3/10	G	日本語文章の再認に関する実験			
1979年度 4号	20	1980/3/10	G	芸術様式の変遷			
1979年度 4号	20	1980/3/10	G	近代作家の小説における冒頭部の類型研究			
1979年度 3号	19	1980/1/31	K	連続講演*短期大学部	小池 滋―都立大学助教授(文責:渡辺 淑子)		英語科
1979年度 3号	19	1980/1/31	K	ディケンズ文学の魅力	亀井 俊介―東京大学助教授(文責:北條 文緒)		
1979年度 3号	19	1980/1/31	K	荒野のアメリカ文化	斎藤 和明―国際基督教大学准教授		
1979年度 3号	19	1980/1/31	K	キリスト教と英文学	岡松 和夫―関東学院女子短期大学教授		
1979年度 3号	19	1980/1/31	K	文学と生活	大島 真木		教養科
1979年度 3号	19	1980/1/31	S	数理ノ計算言語学	水谷 静夫		日本文学
1979年度 3号	19	1980/1/31	G	仏像を通してみた日本人の信仰の諸相			
1979年度 3号	19	1980/1/31	G	『出雲国風土記』と出雲神話			
1979年度 2号	18	1979/11/10	K	連続講演「現代人の魂の問題」	梅原 猛―京都市立芸術大学学長(文責:林 道義)		哲学
1979年度 2号	18	1979/11/10	K	日本学と哲学	赤星 進―小川赤十字病院精神科部長(文責:青木 茂)		
1979年度 2号	18	1979/11/10	K	宗教的回心について	福島 章―上智大学教授(文責:長瀬 真理)		
1979年度 2号	18	1979/11/10	K	現代青年の心理的特徴	樋口 和彦―同志社大学神学部教授(文責:林 道義)		
1979年度 2号	18	1979/11/10	K	ユング心理学と宗教	櫻井 美智子		英語科
1979年度 2号	18	1979/11/10	I		松川 成夫		哲学
1979年度 2号	18	1979/11/10	S	教育哲学会			
1979年度 2号	18	1979/11/10	G	絵画と文学			
1979年度 2号	18	1979/11/10	G	近世山村の村落分析			
1979年度 1号	17	1979/7/10	E	農産(ノアム)のむすめ	小川 晴久		
1979年度 1号	17	1979/7/10	I		佐藤 良子		体育
1979年度 1号	17	1979/7/10	S	日本国際問題研究所	森山 昭郎		教養科
1979年度 1号	17	1979/7/10	G	ユング心理学研究―集約的無意識と音誌について―			
1979年度 1号	17	1979/7/10	G	芸術と社会			
1978年度 4号	16	1979/3/10	E	学会に寄せて	西尾 光雄		
1978年度 4号	16	1979/3/10	I		池宮 英子		音楽
1978年度 4号	16	1979/3/10	S	『日本ミルトン・センター』について	斎藤 康代		英語科
1978年度 4号	16	1979/3/10	G	芸術における宗教性			
1978年度 4号	16	1979/3/10	(K)	【単独講演として】*短期大学部			
1978年度 4号	16	1979/3/10	(K)	幸田弘子の一葉の世界―十三夜を中心に―	幸田 弘子―女優(文責:進藤 咲子)		
1978年度 4号	16	1979/3/10	(K)	霊長類の行動研究	糸魚川 直祐―大阪大学助教授(文責:南 徹弘)		
1978年度 4号	16	1979/3/10	K	連続講演*短期大学部			
1978年度 4号	16	1979/3/10	K	The Art of Poetry	Cid Corman―詩人		
1978年度 4号	16	1979/3/10	K	ドライバーの認知と行動	野口 薫―千葉大学助教授		
1978年度 4号	16	1979/3/10	K	Exploring Literature through James Joyce	Roger Gerald Matthews―国際基督教大学准教授		
1978年度 4号	16	1979/3/10	K	卓球と世界旅行 *講演と実演	荻村 伊智朗―元卓球選手		
1978年度 4号	16	1979/3/10	B	18世紀の思想家たち	平岡 昇―元東京大学教授		哲学
1978年度 4号	16	1979/3/10	B	ユング心理学からみた現代人の心の問題	河合 隼雄―京大大学教授		哲学
1978年度 4号	16	1979/3/10	B	グッチンゲン便り	諏訪 由利子―本学助手		数学
1978年度 4号	16	1979/3/10	B	『統計学研究』25年の歩み	小河原 正巳―本学名誉教授		数学
1978年度 3号	15	1979/1/10	E	日本宗教史の研究をめぐって	大隅 和雄		
1978年度 3号	15	1979/1/10	I		佐々木 涼子		外国語
1978年度 3号	15	1979/1/10	S	保健体育	鳥越 成代		体育
1978年度 3号	15	1979/1/10	G	英語を中心とする音韻の研究			

1978年度	3号	15	1979/1/10	G	地域社会の変化(大学移転を契機とする地域社会の変化)				
1978年度	3号	15	1979/1/10	B	科学とロマンチズム	畑 敏雄—群馬大学学長			自然科学
1978年度	3号	15	1979/1/10	B	物質の安定性—原子は何故つぶれないか—地上の物質から星の物質まで—	江沢 洋—学習院大学教授			自然科学
1978年度	3号	15	1979/1/10	B	トリストランとイズーの物語—飾る愛と選ぶ愛と—	新倉 俊—東京大学助教授			外国語(独仏語)
1978年度	2号	14	1978/10/2	K	連続講演「災害と情報」	(文責:中村 陽吉)			心理学
1978年度	2号	14	1978/10/2	K	地震と情報	岡部 慶二—東京大学新聞研究所教授			
1978年度	2号	14	1978/10/2	K	地震の予知	末広 重二—気象庁参事官・理学博士			
1978年度	2号	14	1978/10/2	K	災害に関する社会心理学的研究	鈴木 裕久—東京大学新聞研究所助教授			
1978年度	2号	14	1978/10/2	K	マスコミと災害情報	柳田 邦男—NHK解説委員・評論家			
1978年度	2号	14	1978/10/2	I		静間 良次			数学
1978年度	2号	14	1978/10/2	S	音楽—パッサとは—	池宮 英子			音楽
1978年度	2号	14	1978/10/2	G	マウスにおけるテリトリー形成				
1978年度	1号	13	1978/7/1	E	サバチカルへの感謝の一文	野口 道一			
1978年度	1号	13	1978/7/1	I		遠藤 新一			自然科学
1978年度	1号	13	1978/7/1	S	仏語教育	井村 実名子			外国語
1978年度	1号	13	1978/7/1	G	アメリカ文学—植民地時代から現代まで—				
1978年度	1号	13	1978/7/1	G	アジアの社会と文化—ネパールと日本の比較研究—				
1978年度	1号	13	1978/7/1	G	英国チューダー朝の音楽とその周辺—シェイクスピア劇における音楽について—				
1977年度	4号	12	1978/3/15	K	連続講演*短期大学部【単独4回】				
1977年度	4号	12	1978/3/15	K	現代女流作家と女性の生き方	小塩 トシ子—フェリス女学院大学			
1977年度	4号	12	1978/3/15	K	盲童児の教育	井上 早苗—青山学院大学			
1977年度	4号	12	1978/3/15	K	Language Thought and Culture	John Condon			
1977年度	4号	12	1978/3/15	K	現代イタリアの社会と文化	Miss Irene Iarocci—東京大学大学院			
1977年度	4号	12	1978/3/15	I		副田 素子			心理学
1977年度	4号	12	1978/3/15	S	数学	静間 良次			数学
1977年度	4号	12	1978/3/15	G	計算機による言語処理の研究				
1977年度	4号	12	1978/3/15	G	近世山村の村落構造分析				
1977年度	3号	11	1978/1/10	E	チューリングの家	根岸 愛子			
1977年度	3号	11	1978/1/10	E	厄介な引用精神	小川 晴久			
1977年度	3号	11	1978/1/10	I	五層石塔	小野 多実枝			史学
1977年度	3号	11	1978/1/10	S	植物生理学会の生長	鳥山 英雄			自然科学
1977年度	3号	11	1978/1/10	G	幼児の認知構造と描画行動についての一考察				
1977年度	2号	10	1977/10/1	K	連続講演「女性—英語学・英米文学からのアプローチ—」【比較文化研究所共催】				
1977年度	2号	10	1977/10/1	K	ジェーンオースティンとその娘たち—伝統の継承と反逆—	川本 静子—津田塾大学教授(文責:学会)			英米文学
1977年度	2号	10	1977/10/1	K	英語の中の女性語	井出 祥子—日本女子大学助教授(文責:学会)			
1977年度	2号	10	1977/10/1	K	The Woman Writer in a Changing Society	Dalma H. Brunauer—Clarkson大学教授			
1977年度	2号	10	1977/10/1	K	現代アメリカの女性詩人たち	福美 育子—日本女子大学助教授			
1977年度	2号	10	1977/10/1	I		栗原 福也			社会学
1977年度	2号	10	1977/10/1	I		清水 護			英米文学
1977年度	2号	10	1977/10/1	S	英語・英米文学関係				
1977年度	2号	10	1977/10/1	G	シロネズミの出産・母性行動・仔の成長の観察と記録撮影				
1977年度	1号	9	1977/6/10	E	思想学事始め	林 道義			
1977年度	1号	9	1977/6/10	I		服部 隆一			英米文学
1977年度	1号	9	1977/6/10	S	西洋中学	平瀬 徹也			史学
1977年度	1号	9	1977/6/10	G	美的体験における自然				
1977年度	1号	9	1977/6/10	G	都市研究における中絶理論の試み—鉄鋼都市釜石の構造分析—				
1977年度	1号	9	1977/6/10	G	『雄略伝内の民俗』の刊行				
1976年度	4号	8	1977/3/17	E	旅の一日	黒野 豊			
1976年度	4号	8	1977/3/17	E	教科書ばなれと英語教育	升川 潔			
1976年度	4号	8	1977/3/17	I		水野 弥穂子			日本文学
1976年度	4号	8	1977/3/17	S	日本心理学会	広瀬 弘忠			心理学
1976年度	4号	8	1977/3/17	K	連続講演*短期大学部「公害と遺伝」				
1976年度	4号	8	1977/3/17	K	日本における公害の現状	飯島 伸子—東京大学助手(文責:青木 邦子)			
1976年度	4号	8	1977/3/17	K	遺伝からみた人間の未来	福田 一郎—本学教授			
1976年度	4号	8	1977/3/17	K	生存の論理と倫理	鳥山 英雄—本学教授			
1976年度	4号	8	1977/3/17	K	環境汚染と遺伝	賀田 恒夫—国立遺伝学研究所部長			
1976年度	3号	7	1977/1/17	K	連続講演「現代における進化思想」				自然科学
1976年度	3号	7	1977/1/17	K	進化思想の流れ	八杉 竜一—早稲田大学教授(文責:鳥山 英雄)			
1976年度	3号	7	1977/1/17	K	植物の進化	前川 文夫—東京大学名誉教授(文責:鳥山 英雄)			
1976年度	3号	7	1977/1/17	K	ネズミの染色体と進化	吉田 俊秀—国立遺伝学研究所部長(文責:福田 一郎)			
1976年度	3号	7	1977/1/17	K	生命の起源と進化	野田 春彦—東京大学教授(文責:荒牧 和子)			
1976年度	3号	7	1977/1/17	K	宇宙の進化	小尾 信爾—東京大学教授(文責:黒星 肇一)			
1976年度	3号	7	1977/1/17	I		白銀 一彦			哲学
1976年度	3号	7	1977/1/17	S		佐久間 孝正			社会学
1976年度	3号	7	1977/1/17	G	夏目漱石研究論				
1976年度	3号	7	1977/1/17	B	シャンソンを聴く会	フランコ・ノエル—東京日仏学院講師(文責:二宮 フサ)			外国語(独仏語)
1976年度	3号	7	1977/1/17	B	ドイツ民謡を聴く会	村田 豊文—本学非常勤講師(文責:二宮 フサ)			外国語(独仏語)
1976年度	2号	6	1976/11/10	E	ヨーロッパの旅から	今井 宏			
1976年度	2号	6	1976/11/10	I		近田 一郎			英語科
1976年度	2号	6	1976/11/10	S	梅園学会の誕生について	小川 晴久			日本文学
1976年度	2号	6	1976/11/10	G	芸術のジャンル—その個別性と共通性—				
1976年度	2号	6	1976/11/10	G	シロネズミの位置選択についての基礎的実験				
1976年度	2号	6	1976/11/10	G	泉鏡花研究				
1976年度	1号	5	1976/7/10	E	ペーターヴェンの「傑作の森」	池宮 英子			
1976年度	1号	5	1976/7/10	I					
1976年度	1号	5	1976/7/10	S	英米文学	佐藤 宏子			英米文学
1976年度	1号	5	1976/7/10	G	鹿島における労働力移動とその再編成				
1976年度	1号	5	1976/7/10	G	『普賢堂の民俗』の刊行				
1976年度	1号	5	1976/7/10	G	ベトナム1975				
1975年度	4号	4	1976/3/20	K	連続講演*短期大学部「自己との闘い」				
1975年度	4号	4	1976/3/20	K		橋谷 秀昭—文芸評論家(文責:学会)			
1975年度	4号	4	1976/3/20	K		織田 幹雄—元陸上競技オリンピック選手(文責:学会)			
1975年度	4号	4	1976/3/20	K		根本 進—漫画家			
1975年度	4号	4	1976/3/20	K		野村 万之丞—狂言師、能楽師			
1975年度	4号	4	1976/3/20	K	映画「能、狂言」				
1975年度	4号	4	1976/3/20	I	ヒマラヤに映く花ヤマハハコ	福田 一郎			教養科
1975年度	3号	3	1976/1/10	E	ネパール農村調査メモ	山本 英治			
1975年度	3号	3	1976/1/10	I					
1975年度	3号	3	1976/1/10	K	連続講演「現代マンガ—作家と作品—」				社会学
1975年度	3号	3	1976/1/10	K		手塚 治虫—漫画家(文責:副田 義也)			
1975年度	3号	3	1976/1/10	K		岡山 俊二—漫画家(文責:副田 義也)			
1975年度	3号	3	1976/1/10	K		榎園 かずお—漫画家			
1975年度	3号	3	1976/1/10	K		里中 浩智子—漫画家			
1975年度	3号	3	1976/1/10	K		さいとうたかを—漫画家			
1975年度	3号	3	1976/1/10	B	追分中国語講習会	(文責:小川 晴久)			
1975年度	2号	2	1975/9/1	E	朝鮮民主主義人民共和国を訪ねて—学会公開講演要旨—	高橋 幸八郎			
1975年度	2号	2	1975/9/1	I		黒星 肇一			自然科学

1975年度 1975年度	2号 2号	2 2	1975/9/1 1975/9/1	G G	現代作家とその作品—大正・昭和—(岡本かの子—人と文学—) 幼稚園期の言語発達			
1975年度	1号	1	1975/7/1	E	学会ニュースの発行にあたって	静間 良次		
1975年度	1号	1	1975/7/1	I		平野 邦雄		史学
1975年度	1号	1	1975/7/1	G	現代芸術における宗教性(—W. カイザー『グロテスクなもの』を中心として—)			
1975年度	1号	1	1975/7/1	G	荻原朔太郎研究			
1975年度	1号	1	1975/7/1	G	『富士東麓の民俗』の刊行			
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	連続講演「歴史と文学」			日本文学
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	第1回「軍記物語の世界」—平家物語について—	永井 路子—作家		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	第2回「軍記物語の世界」—太平記について—	永井 路子—作家		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	第3回「志賀直哉の生活と作品」	阿川 弘之—作家		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	第4回「志賀直哉の生活と作品」	阿川 弘之—作家		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	第5回「志賀直哉の生活と作品」	阿川 弘之—作家		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	連続講演*短期大学部「表現の諸相」			
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	音楽における表現	海老沢 敏—国立音楽大学教授		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	私の上を通りすぎた新劇	長岡 輝子—俳優		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	表現と思考	室 勝—早稲田大学教授		
1975年度	1号	1	1975/7/1	K	討論会			